

消 防 年 報

2 0 2 0



北いぶき農業協同組合 米麦バラ集出荷貯蔵施設

(妹 背 牛 町)

深 川 地 区 消 防 組 合

は し が き

- 1 この年報は、令和元年中の深川地区消防組合における消防の現況及び消防諸資料を統計的に集計し、災害を含めてその実態を広く紹介するとともに、今後の消防行政推進のための資料として、活用することを目的に編集したものです。
- 2 この年報の諸統計については、令和2年4月1日現在で集録したのですが、これらによらないものについては、必要に応じ集録年月日をそれぞれ各表右上部に明記しました。
- 3 令和2年3月31日を以て、深川消防署幌加内支署が深川地区消防組合から脱退したため、幌加内支署については令和元年度までの項目のみ記載しました。

令和2年4月1日

深川地区消防組合

目 次

1 総務編

深川地区消防組合の概要	1
深川地区消防組合消防管轄区域図	2
管轄区内の人口・世帯数	3
令和元年度の主な行事等	4
組合消防沿革の概要	5
令和元年度深川地区消防組合会計当初予算	19
予算と市町別住民・世帯との比較	20
年次別歳出決算額	20
消防庁舎及び消防詰所一覧表	21
深川地区消防組合公職者名簿	23
深川地区消防組合消防職員組織機構	25
消防職員数・勤続年数及び年齢表	26
消防職員特殊技能取得状況	28
消防学校等教育派遣状況	29
深川地区消防組合消防団組織機構	30
消防団員数・勤続年数及び年齢表	31

2 警防編

消防水利の現有数	36
消防ポンプ自動車等一覧表	37
消防機関の出動状況	39
消防特殊機器等現有状況	41

3 予防編

火災統計	42
原因別火災件数	43
月別・曜日別・時間別火災件数	44

過去5年間の火災概況	45
火災予防活動状況	46
諸申請及び届出等受理件数	48
工事別建築同意（通知）件数	49
業態別建築同意（通知）件数	50
地区別指定防火対象物数	51
危険物製造所等施設数・中高層建築物数	52

4 救急救助・通信編

救急救助概要	53
事故種別の出場件数と搬送人員	54
最近5年間の救急出場件数	54
傷病程度別搬送人員	55
年齢区分別搬送人員	55
救助活動状況	55
地区別救急出場件数	56
月別救急出場状況	57
緊急通報システムの登録及び受信状況	58
月別気象統計	59
消防通信施設	60

5 その他

消防ラッパ隊の活動状況	62
-------------	----

総務編



第48回全国消防救助技術大会

深川地区消防組合の概要

1 位置・地勢

深川地区消防組合は深川市、妹背牛町、秩父別町、北竜町、沼田町の1市4町で構成され、消防管轄区域は、北緯43度37分から44度02分、東経141度31分から142度14分にわたる区域に位置し、東西58km、南北47kmにおよび、面積は1,067.1km²を有し、北海道全土の約1.3%を占めている。

地形は、東部には常盤山、南部にはイルムケップ山を頂点とする音江連峰、西部には増毛山地などによって囲まれており、周囲には広大な山地と美しい自然に恵まれ、石狩川、雨竜川及びそれらの支流に沿って平地が続き、肥沃な土壌と気象条件に恵まれ、本道の代表的な稲作地帯を形成している。

2 気 象

気候は概ね内陸性で、夏期は温暖で春から初夏にかけてやや乾燥し、晩夏から秋にかけ比較的雨が多く、冬は湿潤寒冷で積雪量が多く、水稻栽培などに適した気候となっている。特に北部は冬季の積雪量が多く、全国有数の豪雪地帯であるとともに極寒の地である。

3 交 通

道路網は、3路線の国道を幹線に道道と市町道がこれに有機的に連結され、広域的な交通ネットワークを形成しているほか、深川市を東西に通過する北海道縦貫自動車道が道央圏への交通便を更によくしている。

また、令和2年3月には、北海道縦貫自動車道深川 JCT から分岐し留萌 IC に至る延長49kmの深川留萌自動車道が全線開通したことにより、近隣主要都市間への物流の効率化、並びに高次医療機関の支援等の更なる充実が期待されている。

鉄道はJR函館本線が管内の南部を東西に深川市、妹背牛町を通過し、深川市からは留萌本線が分岐して交通の要衝となっている。

深川地区消防組合 消防管轄区域図（面積・広ぼう等）

1 面積

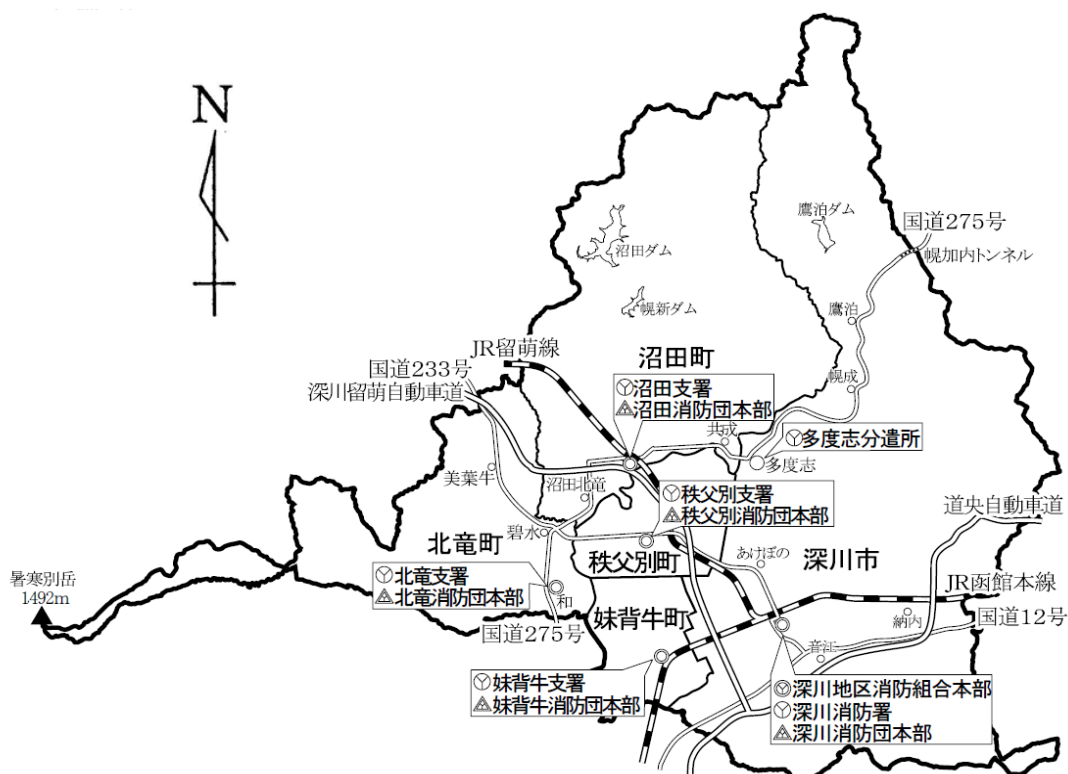
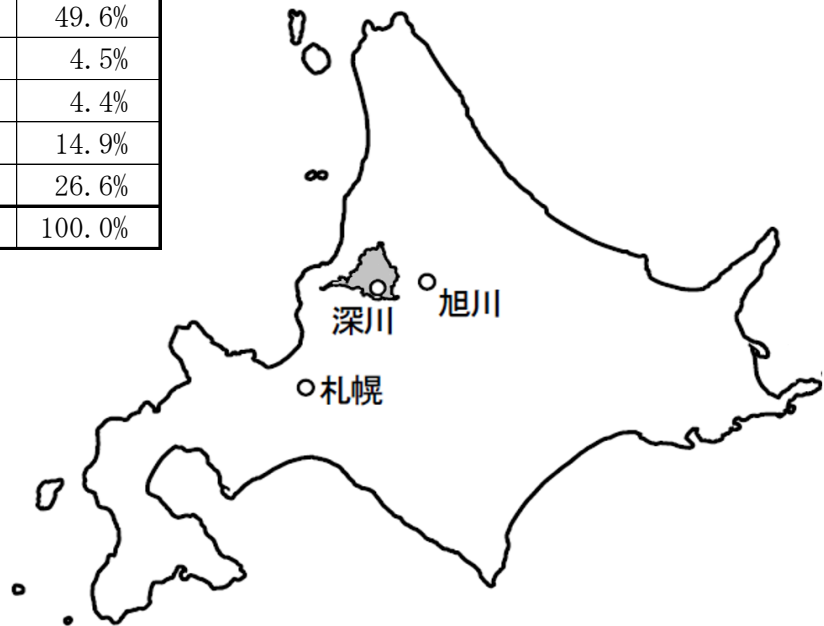
	面積 (k m ²)	%
深川市	529.23	49.6%
妹背牛町	48.64	4.5%
秩父別町	47.18	4.4%
北竜町	158.70	14.9%
沼田町	283.35	26.6%
組合管内	1,067.10	100.0%

2 広ぼう

東西	5.8 km
南北	4.7 km

3 海拔

元標地点（消防本部）	55m
------------	-----



管轄区内の人口・世帯数

人口・世帯数

令和2年4月1日

区分 市町別	世帯数	人 口		
		男	女	計
深 川 市	10,661	9,359	10,699	20,058
妹 背 牛 町	1,416	1,384	1,499	2,883
秩 父 別 町	1,116	1,104	1,272	2,376
北 竜 町	820	858	926	1,784
沼 田 町	1,472	1,414	1,574	2,988
計	15,485	14,119	15,970	30,089

過去5年間の推移

各年4月1日

市町別 年別	深 川 市		妹 背 牛 町		秩 父 別 町		北 竜 町		沼 田 町		幌 加 内 町	
	世帯数	人口	世帯数	人口	世帯数	人口	世帯数	人口	世帯数	人口	世帯数	人口
H27	11,034	21,973	1,442	3,218	1,134	2,578	852	2,021	1,543	3,267	799	1,582
H28	10,912	21,543	1,440	3,161	1,124	2,508	848	1,969	1,535	3,209	790	1,550
H29	10,882	21,264	1,422	3,082	1,111	2,444	849	1,943	1,505	3,155	796	1,546
H30	10,818	20,891	1,410	2,995	1,117	2,423	836	1,884	1,506	3,124	774	1,501
R1	10,721	20,446	1,422	2,949	1,123	2,418	835	1,840	1,493	3,059	775	1,484

令和元年度の主な行事等

消 防 組 合	6. 24 消防団員現地教育訓練（於 北竜町） 7. 5 第 7 1 回北空知連合消防演習（於 北竜町） 7. 12 第 3 8 回消防団体力増強訓練大会（於 幌加内町） 7. 29 令和元年第 1 回深川地区消防組合議会臨時会 10. 2 深川地区消防組合消防職員委員会 10. 15～16 平成 3 0 年度定期監査 11. 5 深川地区消防組合衛生委員会 12. 23 令和元年第 2 回深川地区消防組合議会定例会 3. 24 令和 2 年第 1 回深川地区消防組合議会定例会
深 川 市	4. 20 春の火災予防運動防火パレード 7. 22 深川消防団 1 2 0 周年深川消防演習 10. 15 秋の火災予防運動防火パレード 1. 7 深川地区消防組合深川消防出初式
妹 背 牛 町	4. 22 春の火災予防運動啓蒙パレード 7. 2 妹背牛消防演習 10. 16 秋の火災予防運動啓蒙パレード 1. 8 妹背牛消防出初式
秩 父 別 町	4. 23 春の火災予防運動防火パレード 7. 18 秩父別消防団創立 1 1 0 周年記念演習 10. 17 秋の火災予防運動防火パレード 1. 9 秩父別消防出初式
北 竜 町	4. 25 春の火災予防運動防火パレード 9. 10 第 1 2 回 ちびっ子消防体験会 10. 24 秋の火災予防運動防火パレード 11. 29 北竜消防団団員研修会 1. 8 北竜消防出初式
沼 田 町	4. 22 春の火災予防運動防火パレード 7. 10 沼田消防演習 8. 3 第 2 6 回消防ちびっこ広場 10. 23 秋の火災予防運動防火パレード 1. 8 沼田消防出初式
幌 加 内 町	4. 24 春の火災予防運動防火パレード 5. 22 幌加内町林野火災予防パレード 7. 28 幌加内消防演習 10. 21 秋の火災予防運動防火パレード 1. 8 幌加内消防出初式

組合消防沿革の概要

昭和 47 年	<p>4. 1 1市5町（深川市、妹背牛町、秩父別町、北竜町、沼田町、幌加内町）をもって深川地区消防組合が設立され、深川市に深川地区消防組合消防本部及び深川消防署が置かれ、他の5町にそれぞれ分遣所が設けられた。各市町の消防団も消防組合に所属することになり、5町の常勤消防団員は、消防吏員として各町に配置（妹背牛分遣所2名、秩父別分遣所3名、北竜分遣所3名、沼田分遣所4名、幌加内分遣所2名、朱鞠内・添牛内・政和分遣所に各1名）派遣された。</p> <p>行政組織として、管理者 真鍋政之氏（深川市長）、副管理者 秋山豊一氏（深川市助役）、収入役 岩田幸次郎氏（深川市収入役）、消防長兼署長 大橋正男氏、消防本部職員9名、消防職員51名（深川市34名5町17名）計60名</p> <p>深川地区消防組合議会は、議員15名で構成（深川市5名、各町各2名）議長 杉山次一郎氏、副議長 戸田豊光氏、監査委員会は、（知経）新名富士男氏、（議選）伊藤由太郎氏、公平委員会は、（委員長）山下幸正氏、（委員）村井日吉氏、早坂長佐エ門氏、各消防団の団長は、深川消防団長 久保田 清氏（S47.3.9 就任）、妹背牛消防団長 岩田英助氏（S45.1.18 就任）、秩父別消防団長 原田森成氏（S45.12.20 就任）、北竜消防団長 西山定治氏（S39.12.23 就任）、沼田消防団長 桑島伴助氏（S40.12.17 就任）、幌加内消防団長 杉浦 茂氏（S45.4.1 就任）</p> <p>7.28 幌加内町で第24回北空知連合消防演習開催</p> <p>8.20 深川消防団第5分団が第1回北海道消防操法訓練大会に出場</p> <p>11.17 北竜消防団が北海道知事より優良消防団表彰（竿頭綬）受賞</p>
昭和 48 年	<p>1. 1 北竜消防団長 西山定治氏退任し、杉本 忠氏就任</p> <p>1.25 道消防協会空知地方支部長に沼田消防団長 桑島伴助氏就任</p> <p>2. 7 深川消防団第4分団（音江分遣所）庁舎新築移転、消防職員2名配置</p> <p>3.23 深川地区消防団員（部長以上）の任期制（4年）が確立される。</p> <p>4.29 元深川消防団副団長 村木主吾氏叙勲（勲七等旭日章）</p> <p>5.14 妹背牛町防火管理協会設立</p> <p>深川市内洋装店火災（2棟全焼1棟部分焼）において、深川消防署西支署長 鈴木久雄氏が、一酸化炭素中毒により殉職（5月16日澄心寺にて消防葬）</p> <p>6. 8 幌加内消防団が北海道消防協会長より、優良消防団表彰（竿頭綬）受賞</p> <p>7.14 深川消防署音楽隊結成される。</p> <p>7.15 政令指定に基づき救急業務を開始（組合を3つのブロックに分けて実施する。）深川市は隣接する妹背牛町と秩父別町を担当し、沼田町は北竜町を担当、幌加内町は地理的な状況を考慮し単独ブロックとした。</p> <p>8. 7 沼田消防団が第2回北海道消防操法訓練大会に出場</p> <p>8.25 深川市で第25回北空知連合消防演習開催</p> <p>9.16 幌加内消防団第2分団公設40周年記念式典挙行</p> <p>10.26 幌加内消防団が北海道知事より優良消防団表彰（竿頭綬）受賞</p> <p>10.30 消防長 大橋正男氏退任し、村尾佐一氏就任 深川消防署消防職員待機住宅新築（1棟2戸）</p> <p>11.14 元幌加内消防団長 新江三好氏 叙勲（勲六等瑞宝章）</p> <p>12.10 沼田町役場（分遣所及び消防団詰所併設）合同庁舎落成</p>
昭和 49 年	<p>1. 1 深川消防署沼田分遣所が深川消防署沼田支署に昇格</p> <p>4. 1 深川消防署妹背牛分遣所が深川消防署妹背牛支署に昇格 深川消防署幌加内分遣所が深川消防署幌加内支署に昇格</p> <p>5. 1 深川消防署秩父別分遣所が深川消防署秩父別支署に昇格</p> <p>5.15 元深川消防団長 山根 務氏 叙勲（勲六等旭日章）</p>

昭和 49年	<p>5.15 元幌加内消防団長 前田銀蔵氏 叙勲（勲六等瑞宝章）</p> <p>5.16 幌加内消防団朱鞠内大火復興10周年記念式典挙行</p> <p>5.20 北空知石油燃焼器具整備業協会設立</p> <p>7.1 秩父別消防団が北海道消防操法訓練大会に於いて優勝（小型動力ポンプの部）</p> <p>7.12 妹背牛消防団が北海道消防協会長より、無火災表彰（竿頭綬）受賞</p> <p>8.6 北竜町で第26回北空知連合消防演習開催</p> <p>8.24 深川消防団統合10周年記念式典挙行</p> <p>10.1 夜間急病テレホンセンター開設（深川市）深川消防署に受信センター設置される。</p> <p>11.6 幌加内支署に救急車が配備される。</p> <p>11.15 元秩父別消防団長 東 武巳氏 叙勲（勲六等瑞宝章）</p> <p>12.4 秩父別支署に秩父別町 原田森成氏より、消防広報連絡車が寄贈される。</p>
昭和 50年	<p>1.18 妹背牛消防団長 岩田英助氏退任し、柴田浩一氏就任</p> <p>2.13 妹背牛消防団長 柴田浩一氏退任</p> <p>3.31 秩父別支署新庁舎落成</p> <p>4.1 妹背牛消防団長 田中 茂氏就任 深川消防署北竜分遣所が深川消防署北竜支署に昇格 幌加内消防団長 杉浦 茂氏退任し、後藤忠光氏就任</p> <p>4.4 市内病院への爆破予告により、爆発物警戒出動（9:36）及び避難患者を深川市庁舎に収容する。</p> <p>5.22 元秩父別消防団長 佐藤秀雄氏 叙勲（勲六等瑞宝章）</p> <p>7.15 消防長 村尾佐一氏退任</p> <p>7.17 秩父別町で第27回北空知連合消防演習開催</p> <p>7.23 妹背牛消防団が第4回北海道消防操法訓練大会に出場</p> <p>8.11 消防長 井下 巖氏就任</p> <p>8.23～24 深川市で台風6号による大雨で石狩川、堺川氾濫（雨量198mm）損害額6億1千万円</p> <p>9.4～8 深川市で集中豪雨のため中小河川が氾濫（雨量304mm）損害額6億3千万円</p> <p>9.8 幌加内町で集中豪雨による国道改良工事現場の崖崩れによる被害（死者2名、負傷者2名）</p> <p>10.4 秩父別支署消防職員待機住宅新築（1棟2戸）</p> <p>10.13 妹背牛支署に同町1区妻神豊治氏より、消防広報連絡車が寄贈される。</p> <p>11.3 元深川消防団長 井上正男氏 叙勲（勲五等瑞宝章）</p> <p>11.4 妹背牛支署庁舎増改築（車庫186.202㎡増築、事務所改造）</p> <p>11.18 深川消防団第2分団2部4班詰所新築移転（一已）</p>
昭和 51年	<p>3.3 秩父別消防団、北竜消防団が日本消防協会より、優良消防団表彰（竿頭綬）受賞</p> <p>4.1 幌加内消防団長 後藤忠光氏退任し、我妻 實氏就任</p> <p>6.17 元北竜消防団長 西山定治氏 叙勲（勲六等旭日章）</p> <p>7.15 妹背牛町で第28回北空知連合消防演習開催</p> <p>9.30 幌加内支署消防職員待機住宅新築（1棟2戸）</p> <p>11.26 秩父別消防団が北海道知事より、優良消防団表彰（竿頭綬）受賞</p> <p>11.30 深川消防署多度志分遣所（第5分団詰所併設）新築移転</p>
昭和 52年	<p>2.25 沼田消防団が日本消防協会より、優良消防団表彰（竿頭綬）受賞</p> <p>5.15 幌加内消防団第4分団公設40周年記念式典挙行</p> <p>7.22 北竜消防団が北海道消防操法訓練大会に出場</p> <p>8.22 秩父別消防団無火災（建物）1,000日達成記念式典挙行</p> <p>8.26 深川市で第29回北空知連合消防演習開催</p> <p>9.4 幌加内消防団第1分団公設50周年記念式典挙行</p> <p>11.15 参与制度設置される。（各町助役） 渋谷民二郎氏（妹背牛町）、梅沢宗純氏（秩父別町）、久山勝三氏（北竜町）、藤江巖氏（沼田町）、坂本嘉寿雄氏（幌加内町）就任</p> <p>12.1 深川消防団第4分団第3部詰所新築（稲田）</p>

昭和53年	<p>1. 1 深川地区消防組合退職団員名誉称号規定が制定施行される。 元深川消防団長 山根 務氏 (第1号)、元団長 井上正男氏 (第2号)、元副団長 村木主吾氏 (第3号)、元秩父別消防団長 東 武巳氏 (第4号)、元北竜消防団長 西山定治氏 (第5号)、元幌加内消防団長 吉岡一義氏 (第6号)、元団長 前田銀蔵氏 (第7号)、元団長 新江三好氏 (第8号) に名誉消防団員称号授与</p> <p>1. 21 沼田消防団長 桑島伴助氏退任し、上林 正氏就任</p> <p>3. 7 秩父別消防団が日本消防協会より、優良消防団表彰 (表彰旗) 受賞</p> <p>4. 29 元深川市消防本部消防長 長谷川佐市氏 叙勲 (勲五等瑞宝章) 元深川市消防本部署長 高野不二雄氏 叙勲 (勲七等瑞宝章)</p> <p>6. 20 沼田消防団創立 70 周年記念式典挙行</p> <p>7. 26 幌加内消防団が北海道消防操法訓練大会に出場</p> <p>8. 29 沼田町で第 30 回北空知連合消防演習開催</p> <p>9. 1 管理者 真鍋政之氏退任</p> <p>10. 27 沼田消防団が北海道知事より、優良消防団表彰 (竿頭綬) 受賞</p> <p>11. 14 管理者に桜井清美氏就任</p> <p>11. 24 北竜支署庁舎落成</p> <p>12. 27 深川消防署に消防救急指令装置導入される。</p>
昭和54年	<p>4. 1 妹背牛消防団長 田中 茂氏退任し、村上清成氏就任</p> <p>6. 28 秩父別消防団創立 70 周年記念式典挙行</p> <p>7. 21 秩父別消防団長 原田森成氏退任し、吉澤國太郎氏就任</p> <p>7. 27 深川消防団第 2 分団が北海道消防操法訓練大会に出場</p> <p>8. 6 幌加内町で第 31 回北空知連合消防演習開催</p> <p>8. 25 深川消防創設 80 周年記念及び深川消防団統合 15 周年記念式典挙行</p> <p>9. 3 北竜消防団第 2 分団創立 50 周年記念式典挙行</p> <p>9. 20 北空知地区危険物安全協会設立 20 周年記念式典挙行 沼田消防団第 2・3 分団詰所新築 (共成・北竜)</p> <p>11. 30 深川消防団第 4 分団 1 部詰所新築 (更進)</p>
昭和55年	<p>4. 1 消防長 井下 巖氏退任し、大久保幸男氏就任 幌加内消防団長 我妻 實氏退任し、名和田貞美氏就任</p> <p>4. 21 元深川消防団副団長 福田襲美氏に名誉消防団員称号授与 (第 9 号)</p> <p>8. 1 深川市に於いて北海道防災訓練が実施される。</p> <p>8. 30 深川市で第 32 回北空知連合消防演習開催 幌加内消防団第 1 分団詰所新築 (沼牛)</p> <p>9. 17 沼田消防団第 1 分団詰所新築 (恵比島)</p> <p>10. 14 幌加内支署添牛内分遣所新築 (第 3 分団詰所併設)</p> <p>11. 3 元深川消防団副団長 宮内広三氏 叙勲 (勲六等瑞宝章)</p> <p>11. 27 沼田消防団ラッパ隊 20 名が消防百年記念消防団全国大会に出場</p> <p>12. 6 元深川消防団副団長 宮内広三氏に名誉消防団員称号授与 (第 10 号)</p> <p>12. 15 深川消防団第 5 分団 4 部詰所新築移転 (幌成)</p>
昭和56年	<p>4. 1 幌加内消防団長 名和田貞美氏退任し、水谷一男氏就任</p> <p>5. 15 元沼田消防団副団長 浪越良仁氏 叙勲 (勲七等瑞宝章)</p> <p>6. 5 沼田消防団が北海道消防協会より、優良消防団表彰 (表彰旗) 受賞</p> <p>8. 27 北竜町で第 33 回北空知連合消防演習開催 元沼田消防団副団長 浪越良仁氏に名誉消防団員称号授与 (第 11 号)</p> <p>11. 3 元深川消防団副団長 川西 茂氏 叙勲 (勲七等青色桐葉章)</p> <p>11. 27 元深川消防団副団長 川西 茂氏に名誉消防団員称号授与 (第 12 号)</p> <p>12. 12 深川消防団第 4 分団 1 班消防創設 50 周年記念式典挙行</p>

昭和57年	<p>7.15 深川消防総合庁舎（組合消防本部、深川消防署、深川消防団本部、深川消防団第1・2分団詰所・組合議会）落成及び開庁式</p> <p>7.20 秩父別町で第34回北空知連合消防演習開催</p> <p>8.28 深川消防署に財団法人日本消防協会より、救急自動車（2B型）が寄贈される。</p> <p>9. 5 幌加内消防団第3分団公設40周年記念式典挙行</p> <p>10.28 深川消防署に（株）深川自動車センター社長 岡 光雄氏より、広報車が寄贈される。</p> <p>10.29 深川消防署に元消防本部次長 藤田由彦氏より、マイクロバスが寄贈される。</p> <p>11. 3 元深川消防団副団長 福田襲美氏 叙勲（勲六等単光旭日章）</p>
昭和58年	<p>1.10 沼田消防団第3分団団員 木川富秀氏殉職（交通事故死）13日消防団葬</p> <p>4. 1 消防長 大久保幸男氏退任し、村木 武氏就任</p> <p>6.11 北竜消防団が北海道消防協会より、優良消防団表彰（表彰旗）受賞</p> <p>7.20 妹背牛町で第35回北空知連合消防演習開催</p> <p>6. 7 沼田幼稚園幼年消防クラブ設立</p> <p>9. 3 幌加内消防団第2分団公設50周年記念式典挙行</p> <p>9. 5 北竜消防団創立70周年記念演習及び記念式典挙行</p> <p>11. 3 元深川消防団副分団長 舟崎定吉氏、元幌加内消防団副分団長 森谷誠一氏 叙勲（勲七等青色桐葉章）</p> <p>12. 4 元深川消防団副分団長 舟崎定吉氏に名誉消防団員称号授与（第13号）</p> <p>12.10 元幌加内消防団副分団長 森谷誠一氏に名誉消防団員称号授与（第14号）</p>
昭和59年	<p>3. 9 消防本部、深川消防団が消防庁長官表彰（表彰旗）受賞 深川消防団長 久保田 清氏、妹背牛消防団長 村上清成氏 消防庁長官表彰（永年勤続功労章）受章</p> <p>4. 1 妹背牛消防団長 村上清成氏退任し、池田 清氏就任 北竜消防団長 杉本 忠氏退任し、源 武氏就任 深川地区少年婦人防火委員会設立</p> <p>4.29 元深川消防団長 岡田健次郎氏 叙勲（勲六等瑞宝章）</p> <p>5.16 北空知石油燃焼器具整備業協会設立10周年記念式典挙行 幌加内消防団朱鞠内大火復興20周年記念式典挙行</p> <p>6.16 元深川消防団長 岡田健次郎氏に名誉消防団員称号授与（第15号）</p> <p>7.20 深川消防署にライオンズクラブより、救急訓練用人体モデル一式が寄贈される。</p> <p>8. 1 妹背牛町少年防火クラブ設立</p> <p>8.25 深川市で第36回北空知連合消防演習開催 元深川消防団副団長 鉢呂茂竹氏（第16号）、元北竜消防団長 杉本 忠氏（第17号）に 名誉消防団員称号授与</p> <p>10.20 幌加内支署職員待機住宅新築（1棟2戸）</p> <p>10.22 深川市防火管理者連絡協議会設立20周年記念式典挙行</p> <p>10.27 北竜消防団第2分団詰所新築（碧水）</p> <p>12. 6 幌加内支署庁舎落成及び開庁式・消防気象観測開始・消防救急指令装置導入</p>
昭和60年	<p>3. 6 深川消防団副団長 川端清司氏、秩父別消防団長 吉澤國太郎氏、 幌加内消防団長 水谷一男氏 消防庁長官表彰（永年勤続功労章）受章</p> <p>4.18 妹背牛消防団長 池田 清氏退任</p> <p>5.31 深川市で全道総務事務研究会開催</p> <p>6. 1 妹背牛消防団長 佐々原 豊氏就任</p> <p>7. 1 幌加内消防団が4分団制を2分団制に改組する。</p> <p>7.10 沼田支署にライオンズクラブより、救急訓練用人体モデル一式が寄贈される。</p> <p>8. 8 沼田町で第37回北空知連合消防演習開催</p> <p>8.23 深川消防署 須田俊之消防士が梯子登はんで全国消防救助技術大会に出場（於 広島市）</p>

昭和60年	<p>8. 30 幌加内支署職員待機住宅新築（1棟2戸）</p> <p>9. 5 深川消防署に日本消防協会より、小型動力ポンプ付積載車が寄贈される。</p> <p>11. 3 元幌加内消防団長 後藤忠光氏 叙勲（勲六等瑞宝章）</p> <p>11. 19 元幌加内消防団長 後藤忠光氏に名誉消防団員称号授与（第18号）</p> <p>11. 30 幌加内消防団第2分団詰所新築（母子里）</p>
昭和61年	<p>6. 20 幌加内消防団が北海道消防協会より、優良消防団表彰（表彰旗）受賞</p> <p>8. 26 深川市で第38回北空知連合消防演習開催</p> <p>11. 13 9時44分頃、沼田町を震源とする地震発生（震度4）</p> <p>11. 15 管理者 桜井清美氏退任し、藤田守也氏就任</p>
昭和62年	<p>1. 31 幌加内消防団機構改革により、第1分団沼牛詰所閉鎖</p> <p>3. 21 深川消防団活性化推進委員会設置</p> <p>4. 1 深川消防団長 久保田 清氏退任し、梶川 京氏就任</p> <p>4. 8 元深川消防団長 久保田 清氏に名誉消防団員称号授与（第19号）</p> <p>4. 17 深川婦人防火クラブ設立</p> <p>6. 12 妹背牛消防団が北海道消防協会より、優良消防団表彰（表彰旗）受賞</p> <p>8. 21 深川消防署 岡部正人副士長・山本孝浩消防士の2名がロープ応用登はん大会で全国消防救助技術大会に出場する。（於 千葉市）</p> <p>8. 28 幌加内町で第39回北空知連合消防演習開催</p> <p>9. 3 幌加内消防団第1分団公設60周年記念式典挙行</p> <p>9. 10 深川消防署と深川警察署を直通電話で結ぶ「ホットライン」を開設</p> <p>9. 24 北竜消防団第2分団コミュニティー消防センター新築（美葉牛）</p>
昭和63年	<p>3. 7 自治体消防制度発足40周年（東京国技館で式典）</p> <p>4. 1 深川消防団長 梶川 京氏退任し、川端清司氏就任 元深川消防団長 梶川 京氏に名誉消防団員称号授与（第20号）</p> <p>5. 16 幌加内消防団第2分団公設50周年記念式典挙行</p> <p>5. 31 幌加内支署が分遣所（政和・添牛内）を詰所に変更、職員を支署に統合する。</p> <p>8. 10 沼田消防団創立80周年、自治体消防40周年、ラッパ隊発足10周年記念演習及び記念式典挙行</p> <p>8. 24 深川市で第40回北空知連合消防演習開催</p> <p>8. 24～27 前線による北海道西部を中心とした大雨災害（管内消防団 8月25・26日出動） 降水量 深川市多度志町 367mm 北竜町 410mm 沼田町 425mm</p> <p>9. 9 妹背牛消防団創立70周年記念式典挙行</p> <p>11. 1 深川・妹背牛・秩父別・北竜・沼田・幌加内消防団が北海道消防協会より、優良消防団表彰（竿頭綬）受賞（水防功労）</p> <p>11. 3 元幌加内消防団長 名和田貞美氏 叙勲（勲六等単光旭日章）</p> <p>11. 18 深川消防団・北竜消防団・沼田消防団が建設大臣より、水防功労団体表彰受賞</p>
64	<p>1. 7 裕仁天皇崩御（87才） 新年号「平成」となる。</p>
平成元年	<p>2. 4 元幌加内消防団長 名和田貞美氏に名誉消防団員称号授与（第21号）</p> <p>2. 10 幌加内消防団が日本消防協会より、優良消防団表彰（竿頭綬）受賞</p> <p>3. 6 幌加内消防団副団長 本間友吉氏 消防庁長官表彰（永年勤続功労章）受章</p> <p>3. 8 消防本部次長 稲毛節夫氏 消防庁長官表彰（永年勤続功労章）受章</p> <p>4. 1 沼田消防団長 上林 正氏退任し、鷲尾 稔氏就任</p> <p>4. 12 元沼田消防団長 上林 正氏に名誉消防団員称号授与（第22号）</p> <p>5. 19 北空知地区危険物安全協会設立30周年記念式典挙行</p> <p>8. 23 北竜町で第41回北空知連合消防演習開催</p> <p>8. 25 高速道路総合防災訓練（於 深川I・C）</p>

平成元年	<p>9. 1 北竜消防団・沼田消防団が内閣総理大臣より、水防功労表彰受賞</p> <p>9. 7 秩父別消防団創立 80 周年記念式典挙行</p> <p>9.12 道央自動車道深川 I・C 開通（滝川～深川間）</p> <p>9.18～21 深川市で第 44 回国民体育大会（はまなす国体）が開催され、深川消防署・消防団がバレーボール競技大会の警備に当たる。</p> <p>10.27 沼田幼稚園幼年消防クラブに（財）日本防火協会より、ビデオセット一式が寄贈される。</p> <p>11. 3 元深川消防団長 梶川 京氏 叙勲（勲五等瑞宝章）</p> <p>12.14 深川消防署に北海道農協共済連より、救急車（2B型）が寄贈される。</p>
平成2年	<p>2.14 妹背牛消防団が日本消防協会より、優良消防団表彰（竿頭綬）受賞</p> <p>3. 8 北竜消防団長 源 武氏、深川消防団副団長 石橋富香氏 消防庁長官表彰（永年勤続功労章）受章</p> <p>4.29 元妹背牛消防団長 岩田英助氏 叙勲（勲六等瑞宝章）</p> <p>5.28 元妹背牛消防団長 岩田英助氏に名誉消防団員称号授与（第 23 号）</p> <p>6.22 妹背牛町少年防火クラブに北海道消防協会より、優良防火クラブ表彰受賞</p> <p>7.19 深川市で第 42 回北空知連合消防演習開催</p> <p>7.27 妹背牛・北竜消防団が北海道消防操法訓練大会に出場</p> <p>10.30 道央自動車道（深川～旭川間）開通</p> <p>11. 3 元幌加内支署長 高橋 收氏 叙勲（勲六等単光旭日章）</p> <p>12.12 消防長 村木 武氏退任し、稲毛節夫氏就任</p> <p>12.17 元沼田消防団長 桑島伴助氏 叙勲（勲六等瑞宝章）</p>
平成3年	<p>1. 8 元沼田消防団長 桑島伴助氏に名誉消防団員称号授与（第 24 号）</p> <p>2.13 北海道広域消防相互応援協定調印式（於 小樽市）</p> <p>3. 6 幌加内消防団長 水谷一男氏消防庁長官表彰（功労章）受章 沼田消防団長 鷲尾 稔氏、深川消防団副団長 中村 哲氏、深川消防署 大島 登氏 消防庁長官表彰（永年勤続功労章）受章</p> <p>4. 1 消防長 稲毛節夫氏退任し、館下舜吉氏就任</p> <p>7.25 秩父別町で第 43 回北空知連合消防演習開催</p> <p>8.27 深川消防署 須田俊之・小林正樹・高 直樹・奥田和宏消防士の 4 名が、ロープブリッジ救出で、渡辺哲男消防士がロープブリッジ渡過で全国消防救助技術大会に出場（於 東大阪市）</p> <p>11.11 沼田支署に北海道農協共済連より、救急車（2B型）が寄贈される。</p>
平成4年	<p>3. 4 妹背牛消防団長 佐々原 豊氏、秩父別消防団副団長 安部行男氏、 北竜消防団副団長 藤江勇一氏 消防庁長官表彰（永年勤続功労章）受章</p> <p>3. 8 元消防本部次長 藤田由彦氏 叙勲（勲六等瑞宝章）</p> <p>4. 1 深川消防団長 川端清司氏退任し、中村 哲氏就任 秩父別消防団長 吉澤國太郎氏退任し、安部行男氏就任 北竜消防団長 源 武氏退任し、山外武夫氏就任 幌加内消防団長 水谷一男氏退任し、本間友吉氏就任</p> <p>4.10 元深川消防団長 川端清司氏（第 25 号）、元秩父別消防団長 吉澤國太郎氏（第 26 号） 元北竜消防団長 源 武氏（第 27 号）、元幌加内消防団長 水谷一男氏（第 28 号）に 名誉消防団員称号授与</p> <p>7.17 深川地区消防組合設立 20 周年記念演習及び記念式典挙行 （深川市で第 44 回北空知連合消防演習開催）</p> <p>7.31 秩父別消防団が北海道消防操法訓練大会に出場</p> <p>11. 3 元幌加内消防団副団長 中江静雄氏 叙勲（勲七等瑞宝章）</p> <p>12. 8 元幌加内消防団副団長 中江静雄氏に名誉消防団員称号授与（第 29 号）</p>

平成 5 年	<p>1. 19 深川地区消防組合緊急通報システム運用開始（平成4年度3年次の1）管内98台</p> <p>3. 3 幌加内消防団が消防庁長官より、竿頭授受賞 幌加内消防団副団長 葛坂耕作氏 消防庁長官表彰（永年勤続功労章）受章</p> <p>3. 22 深川消防署消防緊急通信指令施設（I型）導入</p> <p>4. 29 元北竜消防団副団長 藤江勇一氏 叙勲（勲六等単光旭日章）</p> <p>5. 24 元秩父別消防団長 吉澤國太郎氏 叙勲（藍綬褒章）</p> <p>6. 21 元北竜消防団副団長 藤江勇一氏に名誉消防団員称号授与（第30号）</p> <p>7. 20 妹背牛町で第45回北空知連合消防演習開催</p> <p>8. 24 北竜消防団創設80周年記念式典挙行</p> <p>8. 25 幌加内消防団が北海道消防操法訓練大会に出場（2回目）</p> <p>9. 30 婦人防火クラブ全国大会（於 夕張市）</p> <p>10. 29 深川消防署音江分遣所閉鎖（第4分団詰所は深川消防総合庁舎へ移転）</p> <p>11. 17 自治体消防45周年全国大会（於 東京都）</p> <p>11. 30 妹背牛消防団が北海道知事より、優良消防団表彰（竿頭授）受賞</p> <p>12. 1 深川地区消防組合緊急通報システム事業（平成5年度3年次の2）管内172台増設運用</p> <p>12. 9 幌加内消防団第2分団詰所改築落成及び開庁式（朱鞠内コミュニティーセンターへ併設）</p>
平成 6 年	<p>1. 16 幌加内消防団第2分団朱鞠内詰所落成祝賀会挙行</p> <p>3. 2 北竜消防団長 山外武夫氏、幌加内消防団副分団長 太田新一氏 消防庁長官表彰（永年勤続功労章）受章</p> <p>4. 1 秩父別消防団が2部制を2分団制に改組する。 沼田町防災無線運用開始</p> <p>4. 29 元深川消防団長 川端清司氏 叙勲（勲五等瑞宝章）</p> <p>7. 29 深川市で第46回北空知連合消防演習開催</p> <p>10. 15 管理者 藤田守也氏退任し、河野順吉氏就任</p> <p>10. 29 深川市防火管理者連絡協議会設立30周年記念式典挙行</p> <p>11. 30 妹背牛消防団長 佐々原 豊氏退任</p> <p>12. 5 妹背牛消防団長 石窪晏之氏就任</p>
平成 7 年	<p>2. 28 深川地区消防組合緊急通報システム事業（平成6年度3年次の3）管内155台増設運用</p> <p>3. 3 消防長 館下舜吉氏、深川消防団副団長 木田幸男氏、幌加内消防団分団長 山口時雄氏 消防庁長官表彰（永年勤続功労章）受章</p> <p>4. 1 消防長 館下舜吉氏退任し、木暮慶一氏就任</p> <p>4. 6 元妹背牛消防団長 佐々原 豊氏に名誉消防団員称号授与（第31号）</p> <p>5. 23 19時03分頃、北竜町を震源地とする地震発生（M5）</p> <p>6. 18 秩父別消防団長 安部行男氏死去</p> <p>7. 1 秩父別消防団長 香川光男氏就任</p> <p>7. 25 沼田町で第47回北空知連合消防演習開催</p> <p>8. 11 幌加内支署消防吏員待機宿舎新築（1棟1戸）</p>
平成 8 年	<p>2. 9 沼田消防団長 鷺尾 稔氏 日本消防協会表彰（功績章）受章</p> <p>3. 6 消防本部次長 北村幸吉氏、深川消防団副団長 高崎 昇氏、妹背牛消防団長 石窪晏之氏、沼田消防団副団長 渡部 稔氏、幌加内消防団副分団長 吉江長吉氏 消防庁長官表彰（永年勤続功労章）受章</p> <p>4. 1 幌加内消防団長 本間友吉氏退任し、葛坂耕作氏就任 沼田消防団長 鷺尾 稔氏北海道消防協会空知地方支部長に就任</p> <p>4. 4 元幌加内消防団長 本間友吉氏に名誉消防団員称号授与（第32号）</p> <p>7. 1 深川消防団に女性消防団員採用（11名入団）</p> <p>7. 19 沼田消防団創設88周年記念式典挙行</p>

平成8年	<p>7. 20 消防長 木暮慶一氏退任し、佐藤 潔氏就任</p> <p>8. 8 深川市で第48回北空知連合消防演習開催</p> <p>10. 1 消防職員委員会設立</p> <p>11. 3 元深川消防団長 久保田 清氏 叙勲（勲五等双光旭日章）</p> <p>12. 9 深川地区消防組合管内初の救急救命士資格取得（2名）</p>
平成9年	<p>2. 6 深川消防団第5分団3部詰所新築（鷹泊）</p> <p>3. 5 深川消防団副団長 松澤 茂氏、北竜消防団副団長 続木伸良氏、幌加内消防団分団長 高木武氏 消防庁長官表彰（永年勤続功労章）受章</p> <p>7. 22 幌加内町で第49回北空知連合消防演習開催</p> <p>7. 24 深川消防団第1分団が北海道消防操法訓練大会に出場し、小型ポンプの部で準優勝</p> <p>8. 22 秩父別消防団創設88周年記念式典挙行</p>
平成10年	<p>3. 7 自治体消防制度発足50周年記念式典（於 東京日本武道館） 秩父別消防団が消防庁長官より、竿頭綬受賞 沼田消防団が日本消防協会より、優良消防団表彰（表彰旗）受賞 消防署長 佐藤廣平氏、沼田消防団副団長 佐々木外史雄氏、深川消防団分団長 小林昇三氏 消防庁長官表彰（永年勤続功労章）受章</p> <p>6. 5 自治体消防制度50周年記念・第50回北海道消防大会に沼田ラッパ隊出場</p> <p>7. 27 深川市で第50回北空知連合消防演習開催</p> <p>8. 21 幌加内消防70周年記念式典挙行</p> <p>9. 3 沼田消防団創設90周年・日本消防協会表彰旗受賞並びにラッパ隊発足20周年記念式典挙行</p> <p>10. 1 沼田消防団長 鷲尾 稔氏退任し、渡部 稔氏就任</p> <p>10. 6 妹背牛消防団長 石窪晏之氏退任</p> <p>10. 9 深川消防団第4分団2部詰所新築（音江）</p> <p>11. 18 妹背牛消防団長 高田喜一郎氏就任</p> <p>12. 3 元沼田消防団長 鷲尾 稔氏に名誉消防団員称号授与（第33号）</p>
平成11年	<p>2. 9 幌加内消防団が日本消防協会より、優良消防団表彰（表彰旗）受賞</p> <p>3. 5 幌加内消防団分団長 笠井政彦氏 消防庁長官表彰（永年勤続功労章）受章</p> <p>4. 8 元秩父別消防団長 原田森成氏（第34号）、元幌加内消防団長 杉浦 茂氏（第35号）に 名誉消防団員称号授与</p> <p>5. 9 元幌加内消防団分団長 太田新一氏 特別叙勲（死亡）勲六等瑞宝章</p> <p>5. 11 北空知地区危険物安全協会創立40周年記念式典挙行</p> <p>7. 16 北竜町で第51回北空知連合消防演習開催</p> <p>8. 26 深川市で全消会道支部警防委員会開催</p> <p>9. 2 深川消防創立100周年記念式典挙行</p>
平成12年	<p>3. 8 秩父別消防団副団長 高崎 馨氏 消防庁長官表彰（永年勤続功労章）受章</p> <p>4. 1 秩父別消防団長 香川光男氏退任し、高崎 馨氏就任 北竜消防団長 山外武夫氏退任し、山岸正俊氏就任 幌加内消防団長 葛坂耕作氏退任し、吉江長吉氏就任</p> <p>4. 18 元妹背牛消防団長（名誉消防団員）佐々原 豊氏 特別叙勲（死亡）勲六等瑞宝章</p> <p>5. 17 深川消防団長 中村 哲氏全国水防管理団体連合会から水防活動功績表彰受章</p> <p>7. 25 深川市で第52回北空知連合消防演習開催</p> <p>8. 4 元北竜消防団長（名誉消防団員）源 武氏 特別叙勲（死亡）勲五等瑞宝章</p> <p>8. 24 妹背牛消防庁舎新築落成及び開庁式</p> <p>10. 20 元幌加内消防団長（名誉消防団員）本間友吉氏 特別叙勲（死亡）勲五等瑞宝章</p> <p>11. 3 元幌加内消防団長 水谷一男氏 叙勲（勲五等瑞宝章）</p> <p>12. 20 幌加内消防団第1分団詰所新築移転（政和コミュニティーセンターに併設）</p>

平成 13 年	<p>3. 8 深川消防団長 中村 哲氏 消防庁長官表彰（功労章）受章 沼田消防団が消防庁長官より、優良消防団表彰（竿頭綬）受賞 深川消防団第3分団長 印牧久俊氏、幌加内消防団第2分団長 田中富士夫氏 消防庁長官表彰（永年勤続功労章）受章</p> <p>6. 29 北竜町、秩父別町で竜巻災害発生（住宅全壊1棟、半壊3棟、一部破損8棟、負傷者3名）</p> <p>7. 25 秩父別町で第53回北空知連合消防演習開催</p> <p>12. 10 深川消防団第3分団詰所改築（納内分遣所）</p>
平成 14 年	<p>1. 21～22 深川市で低気圧の影響による強風災害発生（瞬間最大風速51.9 M/S 深川消防署観測）</p> <p>3. 6 深川消防団第1分団長 中川幸太郎氏 消防庁長官表彰（永年勤続功労章）受章</p> <p>3. 27 沼田消防団が消防庁長官より、消防団地域活動表彰受章</p> <p>4. 1 消防長 佐藤 潔氏退任し、鈴木征之進氏就任</p> <p>4. 5 元妹背牛消防団長 村上清成氏（第36号）、元妹背牛消防団長 石窪晏之氏（第37号）、 元秩父別消防団長 香川光男氏（第38号）、元北竜消防団長 山外武夫氏（第39号）、 元幌加内消防団長 葛坂耕作氏（第40号）に名誉消防団員称号授与</p> <p>7. 30 深川地区消防組合設立30周年記念演習及び記念式典挙行 （深川市で第54回北空知連合消防演習開催）</p>
平成 15 年	<p>2. 12 道央自動車道下り車線多重交通事故発生（事故車両42台、死者3名、負傷者67名）</p> <p>3. 5 妹背牛消防団長 高田喜一郎氏、幌加内消防団分団長 田邊 稔氏 消防庁長官表彰 （永年勤続功労章）受章</p> <p>7. 7 深川留萌自動車道深川沼田道路防災訓練（沼田IC）</p> <p>7. 17 深川留萌自動車道（秩父別IC～沼田IC）開通式</p> <p>7. 22 妹背牛町で自治体消防55周年記念第55回北空知連合消防演習開催</p> <p>8. 28 深川消防署 大森元雄副士長・柴田和宏・五十川孝太消防士の3名がほふく救出で第32回全国 消防救助技術大会に出場（於 仙台市）</p> <p>8. 28 北竜消防団創設90周年記念演習・記念式典挙行</p> <p>10. 8 幌加内消防団長 吉江長吉氏死去 特別叙勲（死亡）勲六等单光旭日章</p> <p>11. 1 幌加内消防団長 笠井政彦氏就任</p> <p>11. 20 自治体消防制度発足55周年記念式典（於 東京ドーム）</p>
平成 16 年	<p>3. 5 深川消防団副団長 大沼秀彰氏、沼田消防団副団長 小泉清彦氏 消防庁長官表彰 （永年勤続功労章）受章</p> <p>3. 31 深川消防署納内分遣所閉鎖</p> <p>4. 1 消防長 鈴木征之進氏退任し、田中雅敏氏就任 北竜消防団長 山岸正俊氏退任し、伊藤博章氏就任</p> <p>5. 19 深川市において第59回全国消防長会救急委員会開催</p> <p>7. 28 深川市で第56回北空知連合消防演習開催</p> <p>8. 27 元幌加内消防団長 杉浦 茂氏 特別叙勲（死亡）旭日双光章</p> <p>9. 8 深川市において台風18号による強風災害発生（瞬間最大風速55.3 M/S 深川消防署観測）</p> <p>11. 3 元沼田消防団長 鷺尾 稔氏 叙勲（瑞宝双光章） 元深川消防団副団長 松澤 茂氏、元幌加内消防団副団長 山口時雄氏 叙勲（瑞宝单光章）</p>
平成 17 年	<p>1. 23 元深川消防団副団長 松澤 茂氏（第41号）、元幌加内消防団副団長 山口時雄氏（第42号） に名誉消防団員称号授与</p> <p>3. 4 消防署長 岡田靖雄氏、深川消防団副団長 畑中照美氏、幌加内消防団分団長 高山友樹氏 消防庁長官表彰（永年勤続功労章）受章 幌加内消防団が消防庁長官表彰（表彰旗）受賞</p> <p>3. 27 深川留萌自動車道（沼田IC～北竜ひまわりIC）開通式</p>

平成 17 年	<p>4. 1 副管理者 江刺昌吉氏退任し、野原榮一氏就任 収入役 今井敏雄氏退任</p> <p>4. 29 元秩父別支署長 藁口公夫氏 叙勲（瑞宝単光章）</p> <p>5. 31 深川消防団女性分団発団式</p> <p>6. 10 深川市で第 57 回北海道消防大会開催</p> <p>6. 30 幌加内消防団第 2 分団第 2 部詰所移転（添牛内）</p> <p>7. 15 沼田町で第 57 回北空知連合消防演習開催</p> <p>8. 25 幌加内消防 80 周年記念式典</p> <p>9. 5 携帯 119 番直接受信運用開始</p> <p>11. 3 元妹背牛支署長 荒井一隆氏 叙勲（瑞宝単光章） 元幌加内消防団長 葛坂耕作氏 叙勲（瑞宝双光章）</p> <p>11. 17 北竜消防団が北海道知事より、消防団体功労表彰（表彰旗）受賞</p> <p>11. 29 深川市で低気圧の影響による強風災害発生（瞬間最大風速 41.0 M/S 深川消防署観測）</p>
平成 18 年	<p>2. 24 深川消防団が消防庁長官より、消防団地域活動表彰受章</p> <p>3. 3 沼田消防団長 渡部 稔氏 消防庁長官表彰（功労章）受章 消防長 田中雅敏氏、深川消防団副団長 西村博明氏、妹背牛消防団副団長 森川英志氏、 幌加内消防団副分団長 岩本更太郎氏 消防庁長官表彰（永年勤続功労章）受章 妹背牛消防団が消防庁長官より、優良消防団表彰（竿頭綬）受賞</p> <p>4. 1 消防長 田中雅敏氏退任し、太田春夫氏就任</p> <p>4. 29 元秩父別支署長 内田弘司氏 叙勲（瑞宝単光章）</p> <p>5. 28 北空知において強風による災害発生（瞬間最大風速 36.2 M/S 深川消防署観測）</p> <p>7. 20 沼田消防団が北海道消防操法訓練大会に出場（ポンプ車の部）</p> <p>7. 25 深川市で第 58 回北空知連合消防演習開催</p> <p>8. 24 沼田支署 河原康利消防士長・深瀬利洋副士長・横山 諭消防士の 3 名がほふく救出で第 35 回 全国消防救助技術大会に出場（於 札幌市）</p> <p>11. 26 深川留萌自動車道（北竜ひまわり IC～留萌幌糠 IC）開通式</p> <p>12. 7 管理者 河野順吉氏退任</p> <p>12. 8 副管理者 野原榮一氏職務代理者就任</p>
平成 19 年	<p>1. 21 管理者 山下貴史氏就任</p> <p>3. 2 秩父別消防団が消防庁長官表彰（表彰旗）受賞 沼田消防団副団長 杉原史郎氏、深川消防団第 5 分団長 竹内 讓氏、幌加内消防団部長 山口 肇氏 消防庁長官表彰（永年勤続功労章）受章</p> <p>4. 1 副管理者 野原榮一氏退任</p> <p>4. 29 元北竜消防団長 山外武夫氏 叙勲（瑞宝単光章）</p> <p>7. 5 副管理者 齋藤政友氏就任</p> <p>7. 27 幌加内町で第 59 回北空知連合消防演習開催</p> <p>8. 22 深川消防署 西川恭一郎・鈴木隆浩消防士長の 2 名が溺者搬送で第 36 回全国消防救助技術大会 に出場（於 東京都）</p> <p>11. 3 元深川消防署長 古屋賢治氏、元深川消防団副団長 小林昇三氏 叙勲（瑞宝単光章）</p> <p>11. 15 妹背牛消防団長 高田喜一郎氏、秩父別消防団長 高崎 馨氏北海道知事より、功労章受章</p> <p>11. 27 深川消防団長 中村 哲氏 消防功労者総務大臣表彰受章</p>
平成 20 年	<p>1. 27 元深川消防団副団長 小林昇三氏に名誉消防団員称号授与（第 43 号）</p> <p>3. 7 自治体消防制度 60 周年記念式典（於 日本武道館） 秩父別消防団長 高崎 馨氏 消防庁長官表彰（功労章）受章 消防署長 塩見和己氏、北竜消防団長 伊藤博章氏、深川消防団第 3 分団長 高柳 洋氏 消防庁長官表彰（永年勤続功労章）受章 沼田消防団が消防庁長官表彰（表彰旗）受賞</p>

平成 20 年	<p>3. 7 北竜消防団が消防庁長官より、優良消防団表彰（竿頭綬）受賞</p> <p>4. 1 深川消防団長 中村 哲氏退任し、西村博明氏就任 幌加内消防団長 笠井政彦氏退任し、水崎清司氏就任</p> <p>4.23 消防緊急通信指令施設（新指令台）運用開始</p> <p>6.24 深川市で全道予防・危険物事務研究会開催</p> <p>6.30 深川市深川婦人防火クラブ総会・創立20周年記念祝賀会</p> <p>7.10 沼田消防団創立100周年記念消防演習</p> <p>7.17 妹背牛消防団が北海道消防操法訓練大会において、小型ポンプ操法の部に出場</p> <p>7.29 深川市で自治体消防制度60周年記念・第60回北空知連合消防演習開催 元深川消防団長 中村 哲氏に名誉消防団員称号授与（第44号）</p> <p>11. 3 元深川地区消防組合消防本部次長 加藤道彦氏 叙勲（瑞宝単光章）</p>
平成 21 年	<p>2.12 副管理者 齋藤政友氏退任</p> <p>3. 7 消防長 太田春夫氏、深川消防団副団長 酒井孝之氏、沼田消防団分団長 渡邊健三氏 消防庁長官表彰（永年勤続功労章）受章</p> <p>4.29 元幌加内消防団長 笠井政彦氏 叙勲（瑞宝単光章）</p> <p>5.15 深川地区危険物安全協会創立50周年記念式典</p> <p>7.14 北竜町で第61回北空知連合消防演習開催</p> <p>7.23 北竜消防団が北海道消防操法訓練大会に出場し、小型ポンプ操法の部で準優勝</p> <p>7.30 副管理者 寺下良一氏就任</p> <p>8. 7 元幌加内消防団長 笠井政彦氏に名誉消防団員称号授与（第45号）</p> <p>8.21 秩父別消防団創設100周年記念演習</p> <p>10.12 道北ドクターヘリ運用開始</p> <p>12. 1 深川消防団女性分団 管内初の応急手当普及員認定証交付（9名）</p>
平成 22 年	<p>2.10 妹背牛消防団が日本消防協会定例表彰において優良消防団（表彰旗）受賞</p> <p>3. 5 消防本部次長 中出義則氏、深川消防団副団長 西森俊之氏、北竜消防団副団長 藤井利昭氏 消防庁長官表彰（永年勤続功労章）受章</p> <p>3.31 深川消防音楽隊が活動休止</p> <p>4. 1 消防長 太田春夫氏退任し、中出義則氏就任 北海道消防協会副会長に、秩父別消防団長 高崎 馨氏就任 北海道消防協会空知地方支部長に、深川消防団長 西村博明氏就任 妹背牛消防団長 高田喜一郎氏、北竜消防団長 伊藤博章氏、沼田消防団長 渡部 稔氏退任し、 妹背牛消防団長 森川英志氏、北竜消防団長 藤井利昭氏、沼田消防団長 渡邊健三氏就任 北海道の支庁再編に伴い、幌加内町が上川総合振興局に編入</p> <p>4. 9 元沼田消防団長 渡部 稔氏（第46号）、元妹背牛消防団長 高田喜一郎氏（第47号）、元北 竜消防団長 伊藤博章氏（第48号）、元北竜消防団長 山岸正俊氏（第49号）に名誉消防団員 称号授与</p> <p>4.29 元深川消防団長 中村 哲氏 叙勲（瑞宝双光章） 元幌加内消防団副団長 田邊 稔氏 叙勲（瑞宝単光章）</p> <p>7.26 深川市で第62回北空知連合消防演習開催</p> <p>7.30 元幌加内消防団副団長 田邊 稔氏に名誉消防団員称号授与（第50号）</p> <p>11. 3 元沼田消防団副団長 佐々木外史雄氏 叙勲（瑞宝単光章）</p>
平成 23 年	<p>1. 8 元沼田消防団副団長 佐々木外史雄氏に名誉消防団員称号授与（第51号）</p> <p>3. 3 沼田消防団副団長 大原正己氏、深川消防団分団長 鈴木拓己氏 消防庁長官表彰 （永年勤続功労章）受章</p> <p>3.22 緊急消防援助隊北海道第4次派遣隊（深川消防署3名）宮城県石巻市 27日迄</p> <p>4. 1 消防長 中出義則氏退任し、渡邊 純氏就任</p>

平成 23 年	<p>4. 29 元秩父別消防団長 吉澤國太郎氏 叙勲（瑞宝双光章） 元幌加内消防団分団長 高木 武氏 叙勲（瑞宝単光章）</p> <p>6. 10 深川消防団が東日本大震災被災地へ消防ポンプ車を譲渡するため日本消防協会へ引き渡し （宮城県牡鹿消防団へ譲渡）</p> <p>7. 14 秩父別消防団が北海道操法訓練大会に出場し、小型ポンプ操法の部で優良賞</p> <p>7. 26 秩父別町で第 63 回北空知連合消防演習開催</p> <p>7. 30 元幌加内消防団分団長 高木 武氏に名誉消防団員称号授与（第 52 号）</p> <p>11. 3 元深川地区消防組合消防長 稲毛節夫氏 叙勲（瑞宝双光章）</p> <p>11. 9 消防本部が東日本大震災被災地への緊急消防援助隊派遣に対し総務大臣表彰受章</p> <p>12. 12 北竜支署に気象情報収集装置を設置し観測を開始</p>
平成 24 年	<p>2. 20 深川消防団が消防庁長官より東日本大震災被災地への支援に対し感謝状受理</p> <p>3. 1 元北竜消防団長 杉本 忠氏 叙勲（瑞宝双光章）</p> <p>3. 8 署長 河原隆幸氏、幌加内消防団長 水崎清司氏 消防庁長官表彰（永年勤続功労章）受章</p> <p>4. 1 副管理者 寺下良一氏退任し、鈴木英利氏就任 秩父別消防団長 高崎 馨氏退任し、佐久間 進氏就任 夜間急病テレホンセンター（深川市）受信センターが深川消防署から深川市立病院へ移設される。</p> <p>4. 6 元秩父別消防団長 高崎 馨氏に名誉消防団員称号授与（第 53 号）</p> <p>4. 16 元秩父別支署長 故内田弘司氏 叙位（正七位）</p> <p>6. 12 深川地区消防組合議会全員協議会（不正経理問題）</p> <p>7. 17 深川市で深川地区消防組合創立 40 周年記念第 64 回北空知連合消防演習開催</p> <p>7. 19 幌加内消防団が北海道消防操法訓練大会において、小型ポンプ操法の部に出場</p> <p>8. 20 深川地区消防組合不正経理問題に係る告訴状提出</p> <p>11. 3 元深川消防団分団長 印牧久俊氏 叙勲（瑞宝単光章）</p>
平成 25 年	<p>2. 12 平成 25 年第 1 回深川地区消防組合議会臨時会（不正経理問題）</p> <p>2. 17 元深川消防団分団長 印牧久俊氏に名誉消防団員称号授与（第 54 号）</p> <p>3. 6 深川消防団副団長 松本健憲氏 消防庁長官表彰（永年勤続功労章）受章</p> <p>5. 11 元妹背牛消防団長 村上清成氏 叙勲（瑞宝単光章）</p> <p>6. 29 北竜消防団創立 100 周年記念演習開催</p> <p>7. 12 深川地区消防組合不正経理問題に係る民事訴訟提訴</p> <p>7. 23 妹背牛町で第 65 回北空知連合消防演習開催</p> <p>8. 22 深川消防署 佐々木裕太・野上翔矢・水野拓真消防士の 3 名が、ほふく救出で、松下翔平消防士がロープブリッジ渡過で第 42 回全国消防救助技術大会に出場（於 広島市）</p> <p>11. 3 元沼田消防団長 渡部 稔氏 叙勲（瑞宝双光章）</p> <p>11. 4 元深川消防署長 古屋賢治氏 叙位（従七位）</p> <p>11. 25 消防団 120 年・自治体消防 65 周年記念大会（於 東京ドーム）</p> <p>11. 26 東日本大震災被災地視察（於 宮城県石巻市牡鹿地区）</p> <p>12. 20 深川地区消防組合議会全員協議会（不正経理問題）</p> <p>12. 27 沼田消防団に元消防団長 渡部 稔氏より、資機材搬送用軽車両が寄贈される</p>
平成 26 年	<p>3. 5 幌加内消防団分団長 竹之内博氏 消防庁長官表彰（永年勤続功労章）受章</p> <p>3. 24 深川地区消防組合議会全員協議会（不正経理問題）</p> <p>4. 1 副管理者 鈴木英利氏退任し、坂本光央氏就任 妹背牛消防団長 森川英志氏退任し、古川隆夫氏就任 北竜消防団長 藤井利昭氏退任し、加藤 幸氏就任</p> <p>4. 11 元妹背牛消防団長 森川英志氏（第 55 号）、元北竜消防団長 藤井利昭氏（第 56 号）に名誉消防団員称号授与</p> <p>4. 29 元妹背牛消防団長 高田喜一郎氏、元秩父別消防団長 高崎 馨氏 叙勲（瑞宝双光章）</p> <p>7. 22 深川市で第 66 回北空知連合消防演習開催</p>

平成26年	<p>9.13 深川地区消防組合不正経理問題に係る民事訴訟判決確定</p> <p>11. 3 元幌加内消防団分団長 田中富士夫氏 叙勲（瑞宝単光章）</p> <p>11.19 北竜町やわら保育園幼年消防クラブ設立</p> <p>12.15 秩父別支署新築庁舎落成</p>
平成27年	<p>1. 9 秩父別消防庁舎落成記念式</p> <p>3. 6 北竜支署長 井上幸治氏、秩父別消防団長 佐久間 進氏、沼田消防団第3分団長 森谷一明氏 消防庁長官表彰（永年勤続功労章）受章</p> <p>3.25 深川地区消防組合消防救急デジタル無線 運用開始</p> <p>4. 1 幌加内消防団長 水崎清司氏退任し、高山友樹氏就任</p> <p>4.16 深川市防火管理者連絡協議会創立50周年記念式典</p> <p>4.26 秩父別消防団無火災（建物）1,000日達成</p> <p>4.29 元深川消防団分団長 中川幸太郎氏 叙勲（瑞宝単光章）</p> <p>7.10 沼田町で第67回北空知連合消防演習開催</p> <p>7.28 元幌加内消防団分団長 田中富士夫氏（第57号）に名誉消防団員称号授与</p> <p>8.24 元深川消防団第1分団長 中川幸太郎氏（第58号）に名誉消防団員称号授与</p> <p>11. 3 元深川消防団分団長 高柳 洋氏、元沼田消防団副団長 小泉清彦氏 叙勲（瑞宝単光章）</p>
平成28年	<p>3. 9 妹背牛消防団長 古川隆夫氏、北竜消防団長 加藤 宰氏、深川消防団分団長 村上光男氏 消防庁長官表彰（永年勤続功労章）受章 妹背牛消防団が消防庁長官表彰（表彰旗）受賞</p> <p>4. 1 消防長 渡邊 純氏退任し、岡部正人氏就任 深川消防団長 西村博明氏退任し、鈴木拓己氏就任 沼田消防団長 渡邊健三氏退任し、大原正己氏就任 北海道消防協会空知地方支部長に、妹背牛消防団長 古川隆夫氏就任</p> <p>4. 8 元沼田消防団副団長 小泉清彦氏（第59号）、元深川消防団分団長 高柳 洋氏（第60号）に名誉消防団員称号授与</p> <p>4.27 沼田消防団に元消防団長 渡邊健三氏よりラッパ隊旗が寄贈される</p> <p>4.29 元深川消防団副団長 大沼秀彰氏 叙勲（瑞宝単光章）</p> <p>6.30 元深川消防団副団長 大沼秀彰氏（第61号）、元深川消防団長 西村博明氏（第62号）、元沼田消防団長 渡邊健三氏（第63号）、元幌加内消防団長 水崎清司氏（第64号）に名誉消防団員称号授与</p> <p>7.15 深川消防団が北海道消防操法訓練大会において、小型ポンプ操法の部に出場</p> <p>8. 8 深川市で第68回北空知連合消防演習開催</p> <p>11. 3 元深川消防団副団長 畑中照美氏 叙勲（瑞宝単光章）</p> <p>11.28 元深川地区消防組合消防本部次長 故加藤道彦氏 叙位（従七位）</p> <p>12. 1 元深川消防団分団長 松尾 登氏 叙勲（瑞宝単光章）</p>
平成29年	<p>3. 8 消防長 岡部正人氏、深川消防団分団長 佐藤松文氏 消防庁長官表彰（永年勤続功労章）受章</p> <p>4. 1 副管理者 坂本光央氏退任し、平山泰樹氏就任 消防長 岡部正人氏退任し、須見淳一氏就任</p> <p>4. 7 元深川消防団副団長 畑中照美氏（第65号）、元深川消防団分団長 松尾 登氏（第66号）に名誉消防団員称号授与</p> <p>4.29 元深川消防団分団長 竹内 讓氏 叙勲（瑞宝単光章）</p> <p>5. 7 元幌加内消防団長 故水崎清司氏 叙勲（瑞宝単光章）</p> <p>6. 1 元深川消防団副団長 石田 博氏 叙勲（瑞宝単光章）</p> <p>7.28 幌加内町で第69回北空知連合消防演習開催</p> <p>8.28 元深川消防団分団長 竹内 讓氏（第67号）に名誉消防団員称号授与</p> <p>11. 3 元深川消防団副団長 酒井孝之氏 叙勲（瑞宝単光章）</p>

平成 30 年	<p>2. 26 深川消防音楽隊解散</p> <p>3. 7 自治体消防制度 70 周年記念式典（於 国技館） 深川消防団分団長 菊池健治氏、秩父別消防団副団長 熊田政人氏 消防庁長官表彰（永年勤続功労賞）受章</p> <p>4. 1 秩父別消防団長 佐久間 進氏退任し、熊田政人氏就任</p> <p>4. 6 元深川消防団副団長 酒井孝之氏（第 68 号）に名誉消防団員称号授与</p> <p>4. 29 元深川消防団長 西村博明氏 叙勲（瑞宝双光章） 元幌加内消防団副分団長 岩本更太郎氏 叙勲（瑞宝単光章）</p> <p>6. 30 元秩父別消防団長 故佐久間 進氏 叙勲（瑞宝単光章）</p> <p>7. 6 妹背牛消防団創立 100 周年記念消防演習・記念式典・記念祝賀会</p> <p>7. 10 沼田消防団創立 110 周年記念・ラッパ隊発足 40 周年記念消防演習</p> <p>7. 17 深川市で自治体消防制度 70 周年記念・第 70 回北空知連合消防演習開催</p> <p>7. 28 元幌加内消防団副分団長 岩本更太郎氏（第 69 号）に名誉消防団員称号授与</p> <p>9. 6 北海道胆振東部地震発生（北海道観測史上初 最大震度 7・マグニチュード 6.7） 組合管内においても停電、断水等の多数被害</p> <p>11. 3 元妹背牛消防団長 森川英志氏 叙勲（瑞宝双光章） 元沼田消防団長 渡邊健三氏 叙勲（瑞宝単光章）</p>
平成 31 年	<p>3. 6 消防長 須見淳一氏、深川消防団分団長 大川広志氏、秩父別消防団副団長 眞島秀樹氏、 北竜消防団副団長 中村尚一氏、幌加内消防団 中村雅義氏 消防庁長官表彰（永年勤続功労 章）受章 北竜消防団が消防庁長官表彰（表彰旗）受章</p> <p>4. 1 消防長 須見淳一氏退任し、野 弘道氏就任</p> <p>4. 21 北海道広域消防相互応援隊道央地区第 4 次派遣隊（深川消防署 5 名）夕張市 22 日迄</p> <p>4. 25 北海道広域消防相互応援隊道央地区第 7 次派遣隊（深川消防署 4 名）夕張市 26 日迄</p> <p>4. 29 北海道広域消防相互応援隊道央地区第 11 次派遣隊 （深川消防署 3 名、沼田支署 1 名）夕張市 30 日迄</p>
令 和 元 年	<p>5. 1 明仁天皇退位 新元号「令和」となる。</p> <p>5. 21 元幌加内支署長 遠藤公幸氏 叙勲（瑞宝単光章） 元北竜消防団長 伊藤博章氏 叙勲（瑞宝単光章）</p> <p>7. 5 北竜町で第 71 回北空知連合消防演習開催</p> <p>7. 18 秩父別消防団創立 110 周年記念消防演習</p> <p>7. 22 深川消防団 120 周年深川消防演習</p> <p>8. 25 深川消防署 竹中海渡消防士がロープブリッジ渡過で第 48 回全国消防救助技術大会に出場 （於 岡山市）</p> <p>11. 3 元北竜消防団長 藤井利昭氏 叙勲（瑞宝双光章）</p>

（内容は、各年 1 月 1 日から 12 月 31 日まで記載）

令和元年度深川地区消防組合会計当初予算

歳 入

(単位：千円)

款	項	金 額
1 分担金及び負担金		1,126,963
	1 負担金	1,126,963
2 使用料及び手数料		500
	1 手数料	500
3 財産収入		689
	1 財産運用収入	688
	2 財産売却収入	1
4 寄付金		550
	1 寄付金	550
5 繰越金		1,002
	1 繰越金	1,002
7 諸収入		7,202
	1 預金利子	2
	2 雑収入	7,200
歳 入 合 計		1,136,906

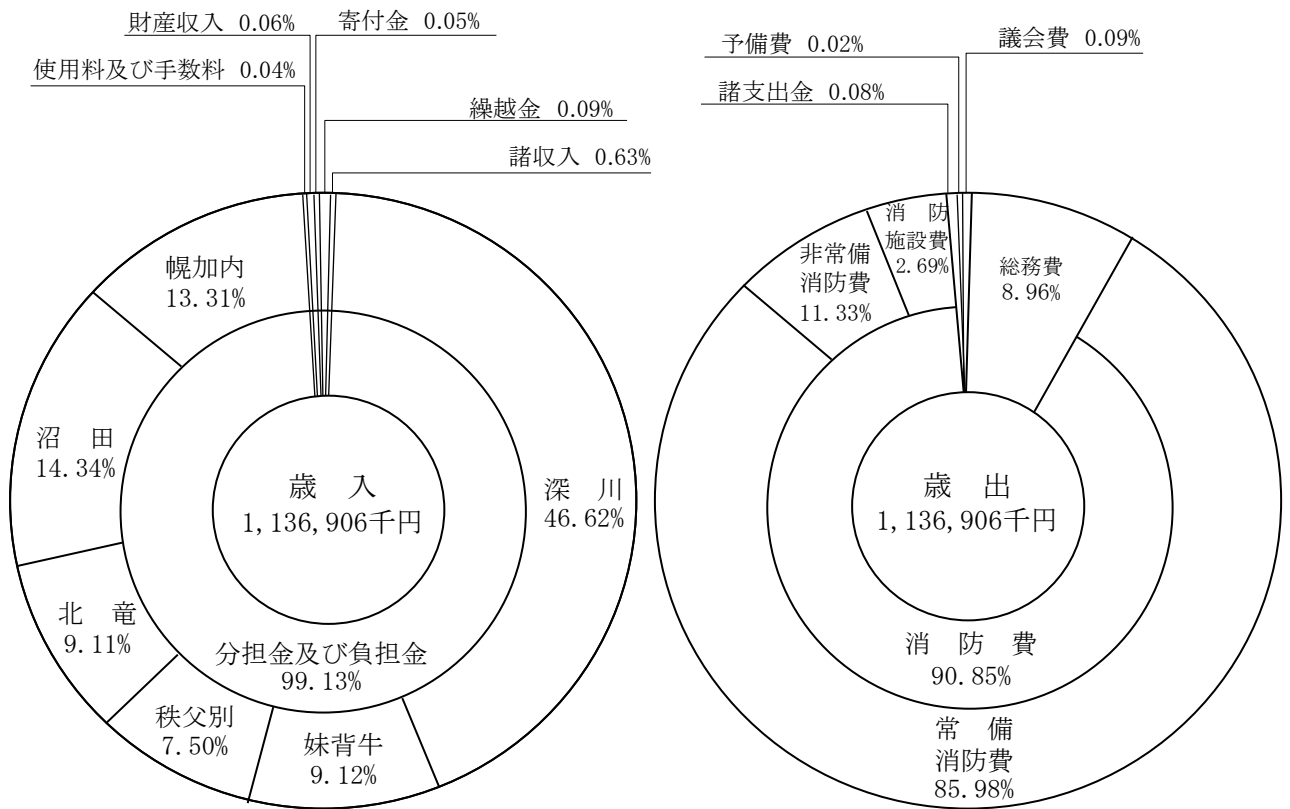
歳 出

(単位：千円)

款	項	金 額
1 議会費		982
	1 議会費	982
2 総務費		101,925
	1 総務管理費	101,627
	2 監査委員費	298
3 消防費		1,032,852
	1 常備消防費	888,043
	2 非常備消防費	116,977
4 公債費		12
	1 公債費	12
5 諸支出金		852
	1 諸費	852
6 予備費		283
	1 予備費	283
歳 出 合 計		1,136,906

歳入

歳出



消防組合当初予算と市町別住民・世帯との比較

(単位：円)

	消防組合予算額	1人あたり予算額	1世帯あたり予算額
深川市	533,309,000	24,342	55,157
妹背牛町	102,864,000	33,279	81,059
秩父別町	84,614,000	33,671	83,200
北竜町	102,686,000	51,835	131,312
沼田町	162,670,000	51,138	122,033
幌加内町	150,763,000	98,861	218,497
計	1,136,906,000	33,243	77,026

※住民数、世帯数は平成27年国勢調査数値

年次別歳出決算額

(単位：千円)

	深川市	妹背牛町	秩父別町	北竜町	沼田町	幌加内町
平成26年度	1,022,370	145,291	399,480	147,881	253,054	278,134
平成27年度	549,991	106,320	76,989	229,109	148,569	142,563
平成28年度	508,157	94,674	78,275	99,538	175,879	145,265
平成29年度	495,478	97,359	81,425	100,073	156,208	142,246
平成30年度	537,784	100,824	89,101	136,002	210,926	156,314

消防庁舎及び消防詰所一覧表

令和2年4月1日

所属	名称	所在地	建築構造	延面積 (㎡)	建築年月
深川	消防本部・消防署 消防団本部 第1分団 第2分団	深川市8条2951番地99 (8条10番20号)	鉄筋コンクリート造 地下1階地上3階建	2,994.53	S57.7
	第2分団第2部詰所	深川市あけぼの町2079番地4 (あけぼの町17番2号)	木造軽量気泡 コンクリート板平屋建	109.35	S50.11
	第3分団詰所	深川市納内町3丁目3933番地21 (納内町3丁目8番93号)	鉄骨造一部2階建	278.10	H13.12
	第4分団第1部詰所	深川市音江町字更進798番地2	木造モルタル平屋建	65.61	S54.11
	第4分団第2部詰所	深川市音江町2丁目365番地11 (音江町2丁目6番)	木造防火サイディング 平屋建	154.71	H10.10
	第4分団第3部詰所	深川市音江町字稲田567番地2	木造モルタル平屋建	58.32	S52.12
	消防署多度志分遣所 第5分団詰所	深川市多度志2127番地	鉄筋コンクリート一部 モルタル造2階建	334.79	S51.11
	第5分団第3部3班詰所	深川市幌内174番地	木造モルタル平屋建	39.69	S55.12
	第5分団第3部4班詰所	深川市鷹泊485番地	木造防火サイディング 平屋建	85.50	H9.2

所属	名称	所在地	建築構造	延面積(m ²)	建築年月
妹背牛	消防署妹背牛支署 消防団本部	妹背牛町字妹背牛 478 番地の 4	鉄筋コンクリート造 一部 2 階建	996.97	H12. 8
秩父別	消防署秩父別支署 消防団本部 第 1 分団 第 2 分団	秩父別町 4103 番地の 1	鉄筋コンクリート造 2 階建	694.79	H26. 12
北竜	消防署北竜支署 消防団本部 第 1 分団	北竜町字和 11 番地 1	鉄筋コンクリート造 一部 2 階建	563.08	S53. 11 H27. 11 (改築)
	第 2 分団碧水詰所	北竜町字碧水 576 番地 7	鉄骨造 2 階建	205.73	S59. 10
	第 2 分団美葉牛詰所	北竜町字美葉牛 88 番地 1	軽石気泡コンクリート 板平屋建	59.40	S62. 9
沼田	消防署沼田支署 消防団本部 第 1 分団	沼田町南 1 条 3 丁目 6 番 42 号	鉄筋コンクリート造 2 階建	572.488	S48. 12 H11. 10 (改築)
	第 2 分団	沼田町字共成 189 番地の 1	鉄骨造モルタル平屋建	99.855	S54. 9
	第 3 分団	沼田町字北竜 440 番地	鉄骨造モルタル平屋建	99.855	S54. 9

深川地区消防組合公職者名簿

1 執行機関

令和2年6月1日

職名	氏名	就任年月日	摘要
管理者	山下貴史	H19. 1. 21	深川市長
副管理者	田中一典	R 2. 4. 1	妹背牛町長
副管理者	澁谷信人	R 2. 4. 1	秩父別町長
副管理者	佐野豊	R 2. 4. 1	北竜町長
副管理者	横山茂	R 2. 4. 1	沼田町長
副管理者	早川雅典	R 2. 4. 1	深川市副市長

2 組合議会

職名	氏名	就任年月日	摘要
議長	鶴岡恵司	R 1. 6. 20	深川市議会議長
副議長	中村尚一	H31. 3. 31	北竜町議会議員
議員	近沢弘幸	R 1. 6. 20	深川市議会議員
議員	田中昌幸	R 1. 6. 20	深川市議会副議長
議員	宮澤孝司	R 1. 6. 20	深川市議会議員
議員	佐々木一夫	R 1. 6. 20	深川市議会議員
議員	鈴木正彦	R 1. 9. 25	妹背牛町議会議員
議員	大野敬	H31. 4. 1	秩父別町議会副議長
議員	高田勲	R 1. 5. 1	沼田町議会議員

3 監査委員

職名	氏名	就任年月日	摘要
監査委員	金山泰明	H28. 10. 3	深川市監査委員(識見者)
監査委員	大野敬	R 1. 7. 29	秩父別町議会議員(議員選出)

4 公平委員

職名	氏名	就任年月日	摘要
公平委員長	渡邊靖範	H28. 5. 13	北竜町 公平委員
公平委員	牛田克彦	H30. 5. 13	妹背牛町 公平委員
公平委員	田島博幸	R 2. 5. 25	沼田町 公平委員

5 行政不服審査会委員

職名	氏名	就任年月日	摘要
行政不服審査会会長	青木裕幸	H29. 3. 13	
行政不服審査会委員	曾我章浩	R 2. 4. 1	
行政不服審査会委員	川眞田政夫	R 2. 4. 1	

6 消防組合参与

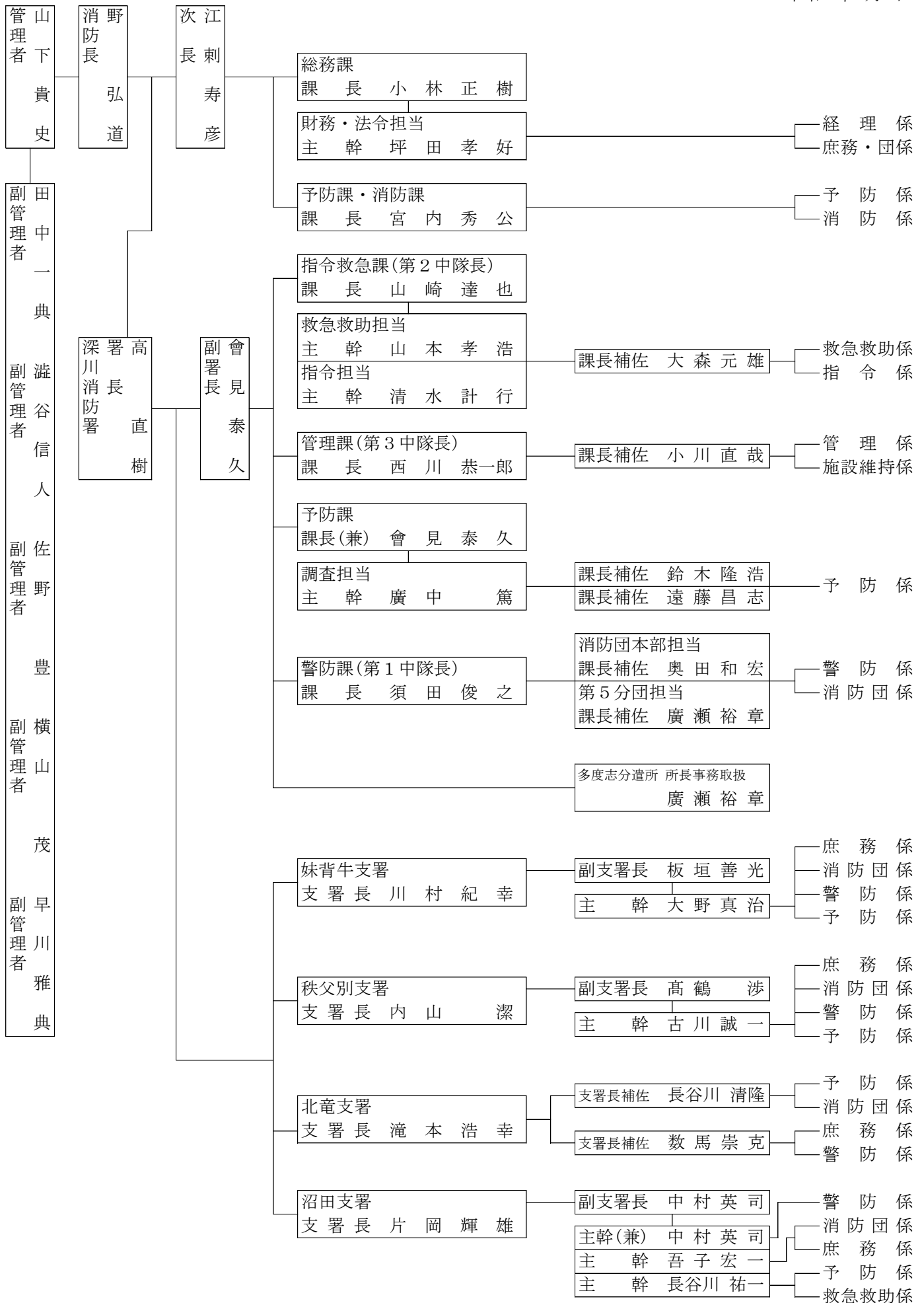
職名	氏名	委嘱年月日	摘要
参与	廣瀬長留次	H30. 3. 1	妹背牛町 副町長
参与	高鶴公人	H29. 4. 1	秩父別町 副町長
参与	高橋利昌	H29. 7. 1	北竜町 副町長
参与	菅原秀史	R 1. 6. 1	沼田町 副町長

7 消防組合事務次長

職名	氏名	就任年月日	摘要
事務次長	滝本昇司	R 2. 4. 1	妹背牛町 総務課長
事務次長	永峰敏幸	R 2. 4. 1	秩父別町 総務課長
事務次長	續木敬子	H31. 4. 1	北竜町 総務課長
事務次長	村中博隆	R 2. 4. 1	沼田町 総務財政課長

深川地区消防組合消防職員組織機構

令和2年4月1日



消防職員数・勤続年数及び年齢表

消防本部・消防署人員配置表

令和2年4月1日

区分		階 級								
		消防監	消 防 司令長	消 防 司 令	消 防 司令補	消 防 士 長	消 防 副士長	消防士	その他 の職員	計
消 防 本 部	消 防 長	1								1
	次 長		1							1
	総 務 課			2	1	2				5
	予 防 課			1		1				2
	消 防 課			(1)		(1)				(2)
	小 計	1	1	3 (1)	1	3 (1)				9 (2)
消 防 署	署 長		1							1
	副 署 長			1						1
	管 理 課			1	2	3	1	2		9
	指 令 救 急 課			3	2	5		3		13
	警 防 課			1	2	5		4		12
	予 防 課			1 (1)	4	6	2	1		14 (1)
	多度志分遣所				(1)					(1)
	妹背牛支署			2	2	1		2		7
	秩父別支署			1	2	2	1			6
	北 竜 支 署			1	2	1	1	2		7
	沼 田 支 署			2	5	4		3		14
	小 計		1	13 (1)	21 (1)	27	5	17		84 (2)
合 計		1	2	16 (2)	22 (1)	30 (1)	5	17		93 (4)

() は兼務

消防職員勤続年数

階級 区分	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士	消防副長	消防士長	消防士	その他職員	計
1年未満		1						2		3
1～4	1						1	13		15
5～9			1		10	4	2			17
10～14					19					19
15～19				3	1					4
20～24				7						7
25～29			3	11						14
30～34			8	1						9
35年以上		1	4							5
合計	1	2	16	22	30	5	17			93

消防職員年齢表

年齢別 区分	職員数	18才未満	18	20	22	24	26	28	30	32	34	36	38	40	42
			19	21	23	25	27	29	31	33	35	37	39	41	43
職員数	93		1	4	5	4	3	10	10	8	5	2	4	2	4

44	46	48	50	52	54	56	58	60才以上	年齢合計	平均年齢
45	47	49	51	53	55	57	59			
3	7	5	3	1	4	5	3			

消 防 職 員 特 殊 技 能 取 得 状 況

種 別		階 級		消 防 監	司 令 長	司 令	司 令 補	士 長	副 士 長	消 防 士	計
		普 通	免 許								
自 動 車 関 係	普 通 免 許	1	2	16	22	30	5	17	93		
	大 型 免 許		1	15	22	29	2	6	75		
	大 型 特 殊 免 許		1	1	7	6	1	2	18		
	けん引免許			1	3				4		
	小型車両系（整地等）			1	4	10	2	1	18		
	車両系建設機械運転			1	6	3	1		11		
	ショベルローダー等運転				1				1		
	小型移動式クレーン 巻上げ機（ウインチ）		1	11	12	22	2	1	49		
玉 掛 作 業 者		1	12	14	23	2	1	53			
自 動 車 整 備 士											
アセチレンガス溶接技能士				1	3				4		
アーク溶接技能士			1						1		
特 殊 無 線 技 士		1	6	11	5			2	25		
アマチュア無線技士			3	1					4		
救 急 関 係	救急Ⅰ課程修了者			1	1				2		
	救急Ⅱ課程修了者		1	4	2				7		
	救急標準課程（救急科）修了者			1	9	14	4	6	34		
	救 急 救 命 士			7	8	16		7	38		
	上記のうち（薬剤投与認定者）			5	8	16		4	33		
	上記のうち（気管挿管認定者）				4	10			14		
	上記のうち（ビデオ硬性喉頭鏡認定者）				4	5			9		
	上記のうち（処置拡大2行為）			2	8	15		3	28		
応急手当指導員資格者		1	13	22	30	4	7	77			
特定化学物質等作業主任者			1	3	2			6			
酸素欠乏危険作業主任者	第1種		1	11	7	4			23		
	第2種			11	7	4			22		
予 防 技 術 資 格 者	査 察			3	6	6			15		
	設 備			3	6	2	1		12		
	危 険 物			3	6	2			11		
消 防 設 備 点 検 資 格 者	第1種				2				2		
	第2種				1				1		
危 険 物 取 扱 者	甲 種					1			1		
	乙 種			8	14	6	2	1	31		
	丙 種			2	1				3		
消 防 設 備 士	甲 種										
	乙 種			2					2		
衛 生 管 理 者			6						6		
ボ イ ラ ー 技 士			1	1					2		
火 薬 類 取 扱 保 安 責 任 者											
毒 物 劇 物 取 扱 者											
電 気 工 事 士			2						2		
二 級 小 型 船 舶 操 縦 士			1	8	6				15		
足場の組立て等作業主任者			2	5	5				12		
低 圧 電 気 取 扱 者			6	2	4				12		
防 災 士			1	1	2				4		

消防学校等教育派遣状況

1 消防大学校

平成31年4月1日～令和2年3月31日

課程別		区分							
		本 部	深 川	妹背牛	秩父別	北 竜	沼 田	幌加内	計
総	合 教 育								
専	科 教 育								
実	務 教 育								
合 計									

2 北海道消防学校

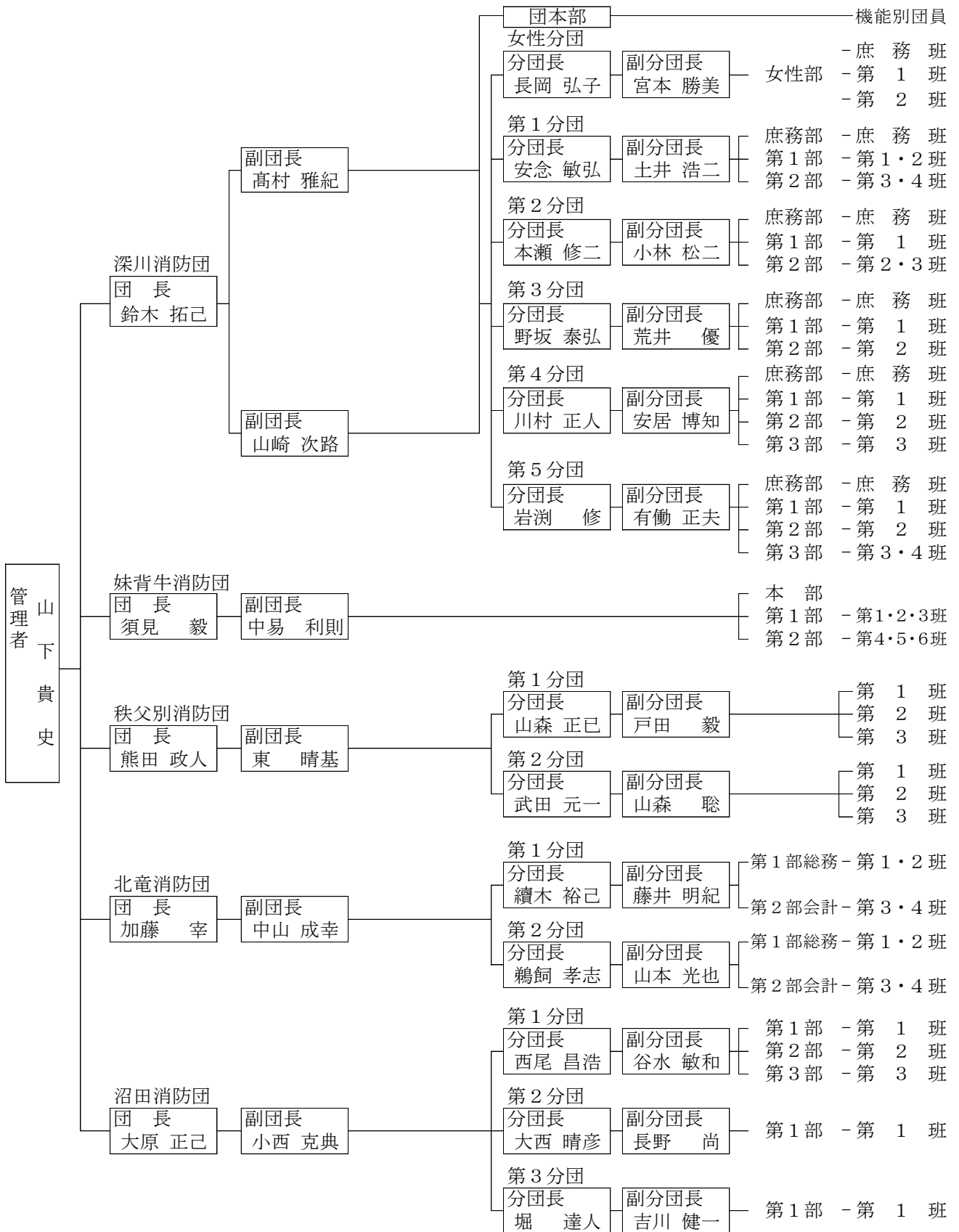
課程別		区分								
		本 部	深 川	妹背牛	秩父別	北 竜	沼 田	幌加内	計	
消 防 職 員	初 任 教 育		2				1		3	
	専 科 教 育	警 防 科		1						1
		予 防 査 察 科		2		1		1		4
		危 険 物 科	1							1
		火 災 調 査 科		2						2
		救 急 科		1	1					2
		救 助 科							1	1
	幹 部 教 育 幹 部 科		1						1	
	特 別 教 育	ホップ操法指導員課程								
		はしご自動車運用課程		1						1
都市型救助科										
道 M C 関 係	気管挿管再認定講習		2				1	2	5	
	ビデオ硬性喉頭鏡講習		3					1	4	
	処置拡大2行為講習		4				1	1	6	
消 防 団 員	基 礎 教 育		2						2	
	女 性 教 育		1						1	
	指 揮 幹 部 科									
合 計		1	22	1	1		4	5	34	

3 札幌市消防学校

課程別		区分							
		本 部	深 川	妹背牛	秩父別	北 竜	沼 田	幌加内	計
現 場 指 揮 課 程									
救 急 救 命 士 養 成 所			1						1
合 計			1						1

深川地区消防組合消防団組織機構

令和2年4月1日



消防団員数・継続年数及び年齢表

深川消防団

消防職員勤続年数

令和2年4月1日

階級 区分	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	計
本部	1	2						3
機能別							16	16
女性分団			1	1	1	3	16	22
第1分団			1	1	3	5	28	38
第2分団			1	1	3	4	29	38
第3分団			1	1	3	3	19	27
第4分団			1	1	4	4	23	33
第5分団			1	1	4	5	15	26
計	1	2	6	6	18	24	146	203
条例定数								215

消防団員継続年数

階級 区分	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	計
1年未満							11	11
1～4							24	24
5～9						2	47	49
10～14					2	3	26	31
15～19			1	1	2	8	16	28
20～24			1	2	6	8	15	32
25～29			2	1	5	3	4	15
30～34		1	1	2	2		1	7
35年以上	1	1	1		1		2	6
合計	1	2	6	6	18	24	146	203

消防団員年齢表

年齢別 区分	団員数	18才未満	18	20	22	24	26	28	30	32	34	36	38	40	42
団員数	203		19	21	23	25	27	29	31	33	35	37	39	41	43

44	46	48	50	52	54	56	58	60	62	64	66	70歳以上	年齢合計	平均年齢
15	15	6	15	10	7	8	9	4	4		1			

妹背牛消防団

消防職員勤続年数

令和2年4月1日

階級 区分	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	計
本部	1	1			1			3
第1分団					1	3	19	23
第2分団					1	3	19	23
計	1	1			3	6	38	49
条例定数								50

消防団員継続年数

階級 区分	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	計
1年未満								
1～4							8	8
5～9							13	13
10～14						1	9	10
15～19					1	2	4	7
20～24		1					3	4
25～29					1	3	1	5
30～34	1				1			2
35年以上								
合計	1	1			3	6	38	49

消防団員年齢表

年齢別 区分	団員数	18才未満	18	20	22	24	26	28	30	32	34	36	38	40	42
		19	21	23	25	27	29	31	33	35	37	39	41	43	
団員数	49			1		1	2		3	7	7	3	4	4	

44	46	48	50	52	54	56	58	60	62	64	66	70歳以上	年齢合計	平均年齢
45	47	49	51	53	55	57	59	61	63	65	69			
1	1	2		2	2	4	3	1	1				2,072	42.2歳

秩父別消防団

消防職員勤続年数

令和2年4月1日

階級 区分	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	計
本部	1	1						2
第1分団			1	1		3	18	23
第2分団			1	1		3	18	23
計	1	1	2	2		6	36	48
条例定数								50

消防団員継続年数

階級 区分	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	計
1年未満							4	4
1～4							11	11
5～9							14	14
10～14							4	4
15～19						1	3	4
20～24						3		3
25～29						1		1
30～34			1	2		1		4
35年以上	1	1	1					3
合計	1	1	2	2		6	36	48

消防団員年齢表

年齢別 区分	団員数	18才未満	18	20	22	24	26	28	30	32	34	36	38	40	42
			19	21	23	25	27	29	31	33	35	37	39	41	43
団員数	48			2	2	1	4	1	1	7	9	1	3	5	1

44	46	48	50	52	54	56	58	60	62	64	66	70歳以上	年齢合計	平均年齢
45	47	49	51	53	55	57	59	61	63	65	69			
1		1	1		1	2	2	2	1				1,824	38.0歳

北 竜 消 防 団

消防職員勤続年数

令和2年4月1日

階 級 区 分	団 長	副 団 長	分 団 長	副 分 団 長	部 長	班 長	団 員	計
本 部	1	1						2
第 1 分 団			1	1	2	4	20	28
第 2 分 団			1	1	2	4	20	28
計	1	1	2	2	4	8	40	58
条 例 定 数								60

消防団員継続年数

階 級 区 分	団 長	副 団 長	分 団 長	副 分 団 長	部 長	班 長	団 員	計
1 年 未 満							3	3
1 ～ 4							14	14
5 ～ 9							8	8
10 ～ 14							6	6
15 ～ 19						1	8	9
20 ～ 24				2	4	7	1	14
25 ～ 29			1					1
30 ～ 34		1	1					2
35 年 以 上	1							1
合 計	1	1	2	2	4	8	40	58

消防団員年齢表

年 齢 別 区 分	団 員 数	18 才 未 満	18	20	22	24	26	28	30	32	34	36	38	40	42
			∪	∪	∪	∪	∪	∪	∪	∪	∪	∪	∪	∪	∪
		19	21	23	25	27	29	31	33	35	37	39	41	43	
団員数	58		1	1	3	4	5	2	3	3	4	7	3	2	4

44	46	48	50	52	54	56	58	60	62	64	66	70 歳 以 上	年 齢 合 計	平 均 年 齢
∪	∪	∪	∪	∪	∪	∪	∪	∪	∪	∪	∪			
45	47	49	51	53	55	57	59	61	63	65	69			
3	2	2	5		1	2				1			2,149	37.0歳

沼田消防団

消防職員勤続年数

令和2年4月1日

階級 区分	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	計
本部	1	1						2
第1分団			1	1	5	6	20	33
第2分団			1	1	2	5	23	32
第3分団			1	1	2	3	9	16
計	1	1	3	3	9	14	52	83
条例定数								90

消防団員継続年数

階級 区分	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	計
1年未満							2	2
1～4							8	8
5～9							21	21
10～14						2	5	7
15～19						2	10	12
20～24					1	6	6	13
25～29					4	3		7
30～34		1	1	1	3	1		7
35年以上	1		2	2	1			6
合計	1	1	3	3	9	14	52	83

消防団員年齢表

年齢別 区分	団員数	18才未満	18	20	22	24	26	28	30	32	34	36	38	40	42
			∪	∪	∪	∪	∪	∪	∪	∪	∪	∪	∪	∪	∪
		19	21	23	25	27	29	31	33	35	37	39	41	43	
団員数	83						5	3	7	3	4	6	2	5	5

44	46	48	50	52	54	56	58	60	62	64	66	70歳以上	年齢合計	平均年齢
∪	∪	∪	∪	∪	∪	∪	∪	∪	∪	∪	∪			
45	47	49	51	53	55	57	59	61	63	65	69			
9	7	6	1	3	4	6	3	1	1	1	1	1	3,592	43.2歳

警 防 編



第 7 1 回北空知連合消防演習

消 防 水 利 の 現 有 数

令和2年4月1日

市 町 別	水利区分 地域区分	現 有 個 数					計
		消 火 栓	防 火 水 槽	打込防火栓	防 火 井 戸	サ イ ホ ン	
深 川 市	市 街 地	197	22	4	2	1	226
	準市街地1 納内	18	7		4	1	30
	その他の地域	121	31	21	7	4	184
	合 計	336	60	25	13	6	440
妹 背 牛 町	準市街地2 妹背牛	19	12	21	2		54
	その他の地域		51	28			79
	合 計	19	63	49	2		133
秩 父 別 町	準市街地3 秩父別	5	19	1			25
	その他の地域	11	1	5			17
	合 計	16	20	6			42
北 竜 町	準市街地4 和	13	15				28
	その他の地域	42	28				70
	合 計	55	43				98
沼 田 町	準市街地5 沼田	47	14				61
	その他の地域	18	7				25
	合 計	65	21				86
市 街 地 合 計		197	22	4	2	1	226
準 市 街 地 合 計		102	67	22	6	1	198
そ の 他 の 地 域		192	118	54	7	4	375
総 計		491	207	80	15	6	799

消防ポンプ自動車等一覧表

令和2年4月1日

所 属	項 目			車 種 (形状)		ポンプ 種 別	整備 年月日	経過年数		登録番号	備 考					
								年	月							
深 川 市	消 防 本 部			トヨタ	火災調査車	ワゴン		H19.09.20	12	6	さ5699					
				トヨタ	本部連絡車	ワゴン		R01.07.01	0	9	ゆ3818	リース契約 (令和6年6月27日まで)				
	深 川 消 防 署			トヨタ	指 令 車	ステーションワゴン		H14.11.28	17	4	さ1119					
				トヨタ	指 揮 車	SUV		H18.02.28	14	1	さ5021					
				トヨタ	防災広報車	ワゴン		H13.11.20	18	4	ひ 119					
				いすゞ	人員輸送車			H11.03.16	21	0	た 659	31人乗り				
				トヨタ	救 急 車	高規格		H26.10.27	5	5	さ1410					
				トヨタ	救 急 車	II B		H16.10.05	15	5	さ4292					
				日野	タンク車	II型	A-2	H18.01.14	14	2	ま 119	積載水3t				
				ニッサン	小型ポンプ付水槽車		B-3	H09.02.06	23	1	た1550	積載水10t				
				日野	屈折梯子車	25M		H23.12.19	8	3	す1112					
				日野	化 学 車	II型	A-2	H23.03.28	9	0	そ1103	第1分団2部車兼 積載水2t薬剤0.5t				
				クボタ	防災用機械	ホルローガー		H15.12.10	16	3	深川市6227					
				深 川 消 防 団			深川	トヨタ	人員搬送車	ワゴン		R01.12.18	0	3	さ1911	
	(第1分地区)	1部	1班				深川	日野	ポンプ車	CD-II	A-2	H06.12.27	25	3	そ2889	
			2班					シバウラ	小型ポンプ※		B-3	H08.11.21	23	4		
	(第2分地区)	2部	4班				深川	シバウラ	小型ポンプ※		C-1	H23.03.28	9	0		
			1部					1班	深川	日野	ポンプ車	CD-II	A-2	H27.12.15	4	3
	(第3分地区)	2部	2班				あけぼの	トーハツ		小型ポンプ※		B-2	H27.12.15	4	3	
			3班					いすゞ	ポンプ車	CD-I	A-2	H12.02.15	20	1	さ 754	
	(第4分地区)	2部	2班				納内	シバウラ	小型ポンプ※		C-1	H12.05.17	19	10		
			1部					1班	納内	ニッサン	タンク車	II型	A-1	H03.09.11	28	6
	2部	2班	いすゞ				ポンプ車	CD-I		A-2	H12.11.15	19	4	さ1577		
	シバウラ	小型ポンプ※					C-1	H12.11.15		19	4					
	(第5分地区)	1部	1班				更進	いすゞ	ポンプ車	CD-I	A-2	H04.10.19	27	5	そ1712	
			2部	2班	音江	三菱		ポンプ車	CD-I	A-2	S63.09.28	31	6	そ 243		
		3部	3班	稲田		シバウラ	小型ポンプ※		B-3	H09.12.09	22	3				
					ニッサン	積 載 車	ワゴン		H07.01.30	25	2	そ2902				
	(多度志・幌成・鷹泊地区)	1部	1班	多度志	いすゞ	タンク車	II型	A-2	H08.01.31	24	2	そ3617	積載水2t			
			2部		2班	日野	ポンプ車	CD-I	A-2	H22.12.01	9	4	す1011			
		3部	3班	幌成	シバウラ	小型ポンプ※		B-3	H22.12.01	9	4					
					トヨタ	積 載 車	ワゴン		H13.01.31	19	2	さ1708				
		3部	4班	鷹泊	シバウラ	小型ポンプ		C-1	H13.01.31	19	2					
いすゞ					積 載 車			H08.03.06	24	0	そ3676					
シバウラ		小型ポンプ		B-3	H12.03.15	20	0									
ニッサン		ポンプ車	CD-I	A-2	H30.12.07	1	3	さ 1812								
トーハツ	小型ポンプ※		B-3	H30.12.07	1	3										

※ ～消防ポンプ自動車積載小型ポンプ

所 属		項 目		車 種 (型状)			ポンプ 種 別	整備 年月日	経過年数		登録番号	備 考
									年	月		
妹背牛町	妹背牛支署	日野	タンク車	II型	A-2	H22.02.25	10	1	は1331	積載水6t		
		いすゞ	小型ポンプ付水槽車		B-2	H15.10.16	16	5	さ119	積載水10t		
		トヨタ	連絡車	ステーションワゴン		H13.07.09	18	8	さ2122			
		トヨタ	人員搬送車	ステーションワゴン		H14.06.27	17	9	た8360			
		コマツ	ホイローダー	ホイローダー		H21.10.26	10	5	妹背牛町2594			
	妹背牛消防団	日野	ポンプ車	CD-II	A-2	H05.11.04	26	4	そ2213			
		日野	ポンプ車	CD-II	A-2	H23.02.25	9	1	す2119			
		シバウラ	小型ポンプ※		B-3	H16.06.08	15	9				
シバウラ		小型ポンプ※		C-1	H23.02.25	9	1					
秩父別町	秩父別支署	日野	タンク車	II型	A-2	H07.03.27	25	0	た1194	積載水6.5t		
		トヨタ	連絡車	ステーションワゴン		H14.05.29	17	10	み119			
	秩父別消防団	日野	ポンプ車	CD-II	A-2	H19.12.04	12	3	さ1912			
		トーハツ	小型ポンプ※		C-1	H10.09.02	21	6				
		日野	水槽車	II型	A-2	H24.02.09	8	1	さ2402	積載水7t		
		トヨタ	積載車			H30.12.19	1	3	せ3012			
		トーハツ	小型ポンプ		C-1	H10.09.02	21	6				
北竜町	北竜支署	日野	タンク車	II型	A-2	H19.11.07	12	4	は1110	積載水3t		
		ニッサン	水槽車	セルブラ		H10.01.28	22	2	た1710	積載水10t		
		トヨタ	指揮連絡車	SUV		H11.05.24	20	10	さ18			
	北竜消防団	第1分団	和	日野	ポンプ車	CD-II	A-2	H13.02.23	19	1	さ1756	
				シバウラ	小型ポンプ※		B-3	H28.08.04	3	7		
		第2分団	碧水	日野	ポンプ車	CD-II	A-2	H30.12.19	1	3	さ9893	
				シバウラ	小型ポンプ※		B-3	H23.06.01	8	10		
				美葉牛	日野	積載車			H24.10.23	7	5	さ7682
シバウラ	小型ポンプ		B-2		H24.10.23	7	5					
沼田町	沼田支署	日野	タンク車	II型	A-2	H07.03.08	25	0	や104	積載水6.5t		
		トヨタ	救急車	高規格		H28.11.30	3	4	す1611			
		トヨタ	指揮広報車	ワゴン		H21.07.22	10	8	さ6417			
	沼田消防団	第1分団	沼田	トヨタ	マイクロバス			H18.06.16	13	9	さ458	15人乗り
				スズキ	資機材搬送車	軽トラック		H25.12.25	6	3	き119	
				日野	水槽車	セルブラ		H22.08.30	9	7	ね119	積載水10t
				日野	ポンプ車	CD-II	A-2	H31.02.27	1	1	さ1902	
				シバウラ	小型ポンプ※		B-3	H21.06.15	10	9		
				第2分団	共成	三菱	ポンプ車	CD-I	A-2	H13.12.19	18	3
		トーハツ	小型ポンプ※				C-1	H13.09.27	18	6		
		第3分団	沼田北竜			トヨタ	ポンプ車	CD-I	A-2	H12.02.15	20	1
				トーハツ	小型ポンプ※		C-1	H11.11.26	20	4		

消 防 ポ ン プ 自 動 車 等 現 有 数

	深川	妹背牛	秩父別	北竜	沼田	合 計
消防ポンプ自動車 (小型ポンプ積載含む)	9	2	1	2	3	17
水槽付消防ポンプ自動車	3	1	1	1	1	7
屈折はしご付消防自動車	1					1
化学消防車	1					1
指揮車	1					1
小型動力ポンプ付積載車	2		1	1		4
広報車	1	1	1		1	4
救急自動車	2				1	3
救助工作車						0
水槽車	1	1	1	1	1	5
その他の車両	7	2		1	2	12
合 計	28	7	5	6	9	55

消 防 機 関 の 出 動 状 況

消防本部・署所

平成31年1月1日～令和元年12月31日

		深 川	妹 背 牛	秩 父 別	北 竜	沼 田	幌 加 内	計
火 災	出 動 回 数	9	3			1	2	15
	出 動 延 人 員	108	34			6	15	163
林 野 火 災	出 動 回 数							0
	出 動 延 人 員							0
救 急 業 務	出 動 回 数	1,226				214	94	1,534
	出 動 延 人 員	3,887				727	285	4,899
救 助 活 動	出 動 回 数	14	4	3	2	2	4	29
	出 動 延 人 員	175	66	40	25	13	65	384
自 然 災 害	出 動 回 数	3	1		1			5
	出 動 延 人 員	16	3		3			22
演 習 訓 練	出 動 回 数	21	24	37	39	24	31	176
	出 動 延 人 員	202	100	107	127	158	163	857
広 報 指 導	出 動 回 数	93	16	68	64	12	66	319
	出 動 延 人 員	240	36	125	108	24	142	675
警 防 調 査	出 動 回 数	116	27	98	35	12	90	378
	出 動 延 人 員	288	59	195	62	26	220	850
火 災 調 査	出 動 回 数	9	4		3	1	3	20
	出 動 延 人 員	57	15		8	4	15	99
特 別 警 戒	出 動 回 数	28	54	6	8	10	24	130
	出 動 延 人 員	63	57	6	9	12	25	172
捜 索	出 動 回 数			1		1		2
	出 動 延 人 員			3		6		9
予 防 査 察	出 動 回 数	377	60	12	70	30	18	567
	出 動 延 人 員	917	128	35	168	134	40	1,422
誤 報 誤 認	出 動 回 数					4		4
	出 動 延 人 員					8		8
そ の 他	出 動 回 数	656	112	11	85	21	30	915
	出 動 延 人 員	1,442	243	22	220	70	36	2,033
計	出 動 回 数	2,552	305	236	307	332	362	4,094
	出 動 延 人 員	7,395	741	533	730	1,188	1,006	11,593

消 防 団

		深 川	妹背牛	秩父別	北 竜	沼 田	幌加内	計
火 災	出 動 回 数	4	3			1		8
	出 動 延 人 員	81	102			9		192
林 野 火 災	出 動 回 数							0
	出 動 延 人 員							0
救 急 業 務	出 動 回 数							0
	出 動 延 人 員							0
救 助 活 動	出 動 回 数					1	1	2
	出 動 延 人 員					23	15	38
自 然 災 害	出 動 回 数	1						1
	出 動 延 人 員	21						21
演 習 訓 練	出 動 回 数	32	24	23	21	41	24	165
	出 動 延 人 員	1,138	441	443	661	647	277	3,607
広 報 指 導	出 動 回 数	21		5	6	77	2	111
	出 動 延 人 員	178		79	122	439	11	829
警 防 調 査	出 動 回 数	3			1	11	38	53
	出 動 延 人 員	52			1	263	253	569
火 災 調 査	出 動 回 数							0
	出 動 延 人 員							0
特 別 警 戒	出 動 回 数	4	6	6	8	20	5	49
	出 動 延 人 員	200	47	51	76	130	36	540
捜 索	出 動 回 数			1		1		2
	出 動 延 人 員			21		44		65
予 防 査 察	出 動 回 数							0
	出 動 延 人 員							0
誤 報 誤 認	出 動 回 数							0
	出 動 延 人 員							0
そ の 他	出 動 回 数	241	6	5	3	7	10	272
	出 動 延 人 員	2,169	184	132	63	148	75	2,771
計	出 動 回 数	306	39	40	39	159	80	663
	出 動 延 人 員	3,839	774	726	923	1,703	667	8,632

消 防 特 殊 機 器 等 現 有 状 況

令和2年4月1日

種別	品名	深 川	妹背牛	秩父別	北 竜	沼 田	合 計	
消 火・照明機器	消 防 用 ホ ー ス	50mm	171	70	76	24	36	377
		65mm	765	217	154	178	240	1,554
	ウオーターチャージャー	2		1	1	1	5	
	背 負 式 ポ ン プ	33		3	5	8	49	
	簡 易 水 槽	10	3	2	3	4	22	
	発 電 機	300W						0
		550W	4			2		6
		750W	3	1				4
		900W	8	1		2	3	14
		1500W					1	1
		1600W		1	1			2
		2000W			1			1
		4500W	1				1	2
5000W			1			1		
保 護・救助器具	救 助 用 マ ッ ト	1	1				2	
	マット式空気ジャッキ	1			3	2	6	
	救 命 索 発 射 銃				1		1	
	救命索発射装置(手動式)				1		1	
	可 搬 式 ウ イ ン チ	2	1	1	1	2	7	
	救 命 ボ ー ト	1			1		2	
	船 外 機	2			1		3	
	救 命 胴 衣	39	38		5	75	157	
	大型油圧式救助器具スプレッダー	1			2	1	4	
	大型油圧式救助器具切断機	1			2	1	4	
	大型油圧式救助器具ジャッキ	1			1	1	3	
	大型油圧式救助器具マルチツール	1			1	1	3	
	充電式油圧救助器具一式	1	2	1			4	
	空気式救助器具一式						0	
	エ ン ジ ン カ ッ タ ー	2	2	1	1	3	9	
	チ ェ ー ン ソ ー		2	1	2	3	8	
	ガ ス 溶 断 機	1					1	
	万 能 斧	5	7	4	6	14	36	
	空 気 呼 吸 器	28	5	4	5	7	49	
	耐 熱 防 護 服	2					2	
	化学防護服(レベルB)	5					5	
	防護服(レベルC)	10			2	3	15	
	排 煙 機	1	1				2	
救急用資器材	自動体外式除細動器	4			1	3	8	
	シ ョ ッ ク パ ン ツ	2				1	3	
	輸 液 ポ ン プ	1					1	
	血中酸素飽和度測定器	10	1	1	1	2	15	
	患者監視モニター	6				1	7	
	高圧蒸気滅菌器・ガス滅菌器	1				2	3	
	その他	熱画像直視装置	2			1		3
可燃性ガス測定器	3	1				1	5	
有毒ガス測定器	3				1	1	5	

予 防 編



北光保育園 避難訓練

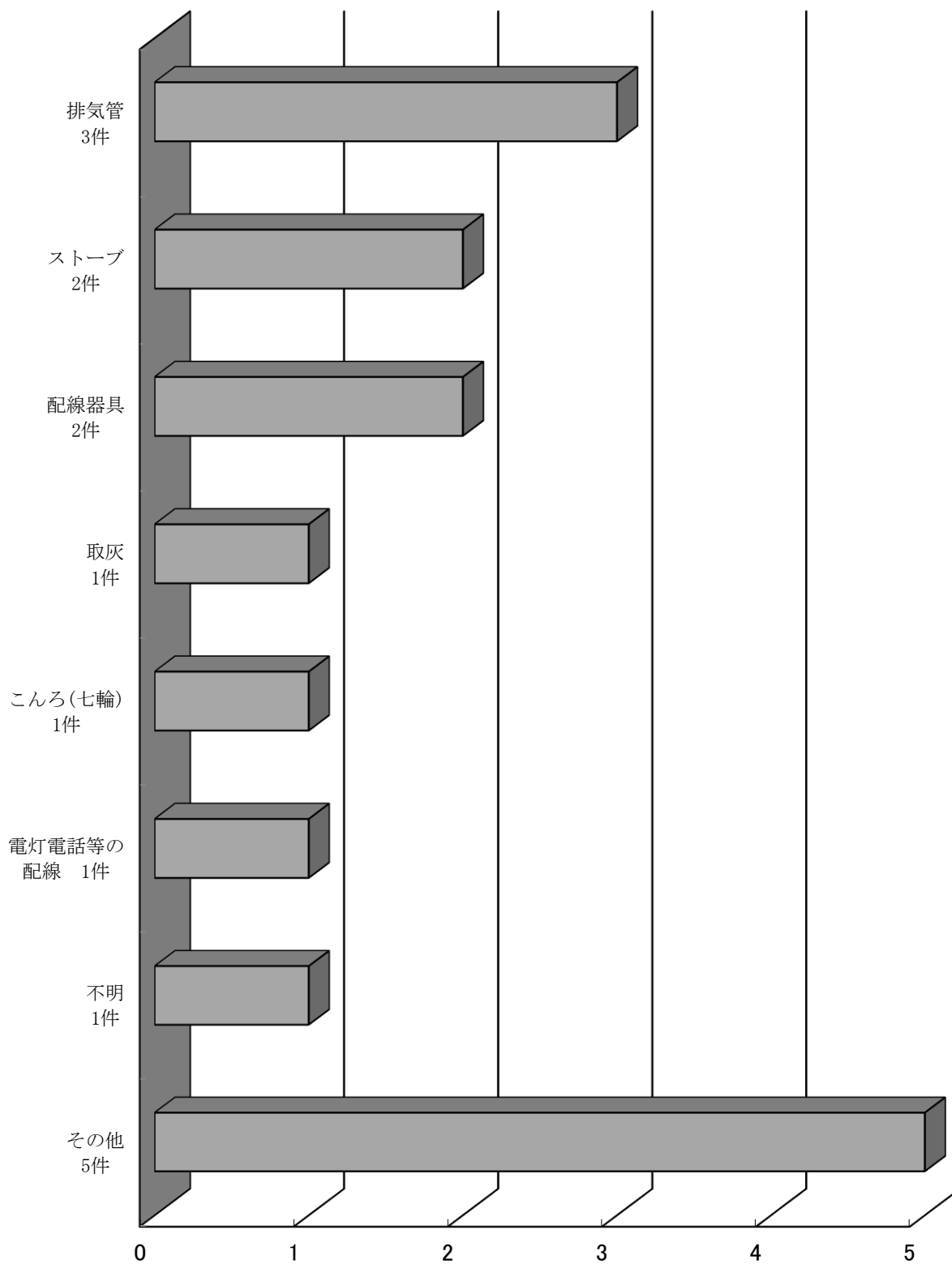
火 災 統 計

令和元年 火災発生状況

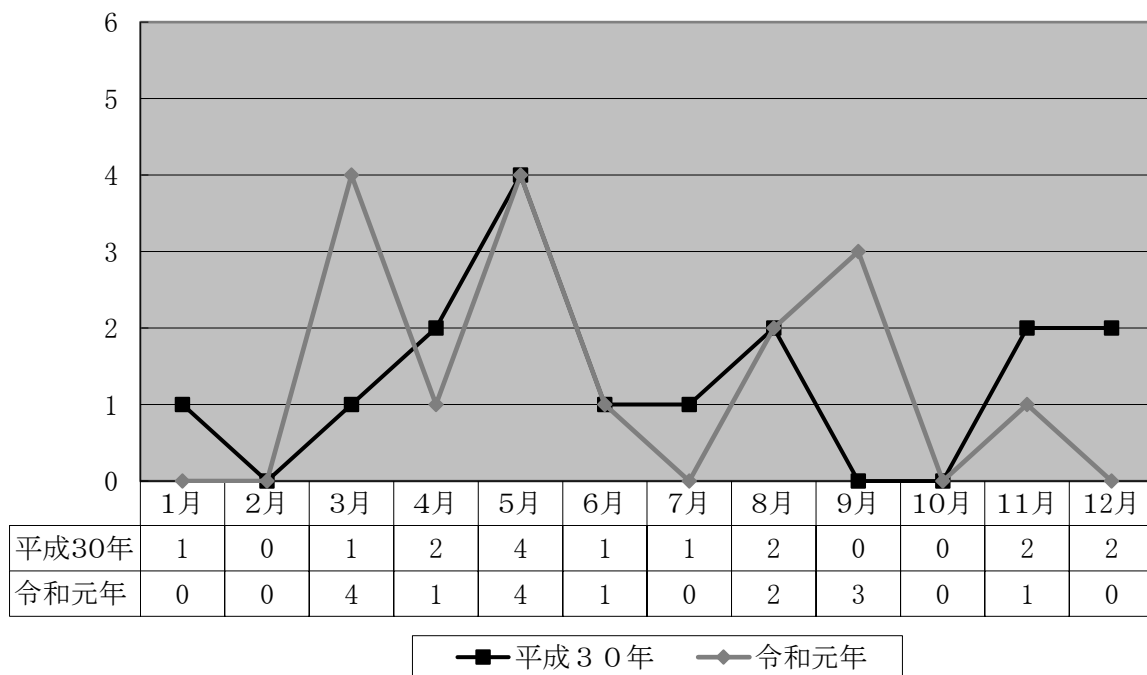
平成31年1月1日～令和元年12月31日

区 分	組合合計	地 区 別						
		深 川	妹 背 牛	秩 父 別	北 竜	沼 田	幌 加 内	
火 災 件 数	計	16	9	3		1	1	2
	建 物 火 災	7	3	2		1		1
	林 野 火 災							
	車 両 火 災	4	3				1	
	そ の 他 火 災	5	3	1				1
	出火率(1万人当り)	4.97	4.40	10.17		5.43	3.27	13.48
焼 損 棟 数	計	12	5	5		1		1
	全 焼	5	2	3				
	半 焼							
	部 分 焼	4	2	2				
	ぼ や	3	1			1		1
罹 災 世 帯 数	計	3	1	1		1		
	全 損							
	半 損							
	小 損	3	1	1		1		
罹 災 人 員		7	2	2		3		
死 傷 者	死 者							
	負 傷 者	1		1				
建物焼損床面積 (㎡)		453	175	278				
建物焼損表面積 (㎡)		91	56	35				
林野・その他焼損面積 (a)		8	8					
損 害 額	計 (千円)	59,561	9,731	4,527		21		45,282
	建物 (内容物含)	56,538	6,854	4,430		21		45,233
	林 野							
	車 両	929	929					
	そ の 他	2,094	1,948	97				49
	火 災 1 件 当 り	3,723	1,081	1,509		21		22,641
火事騒ぎ (非火災)								

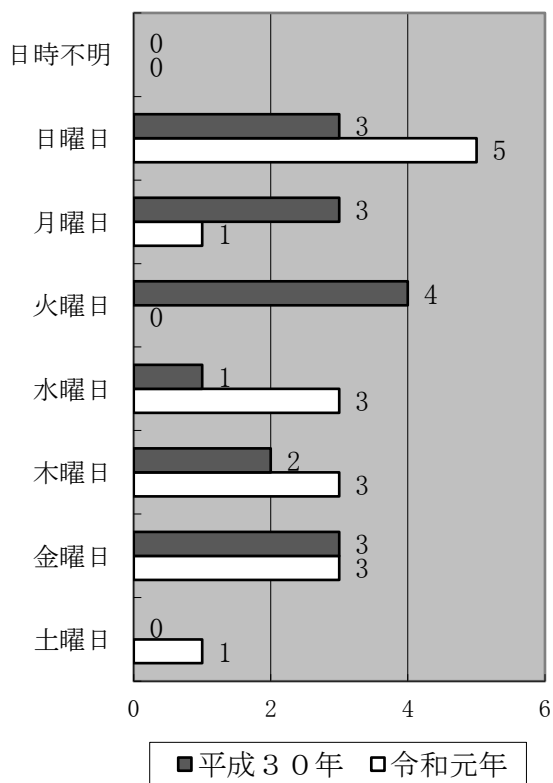
原因別火災件数（16件）



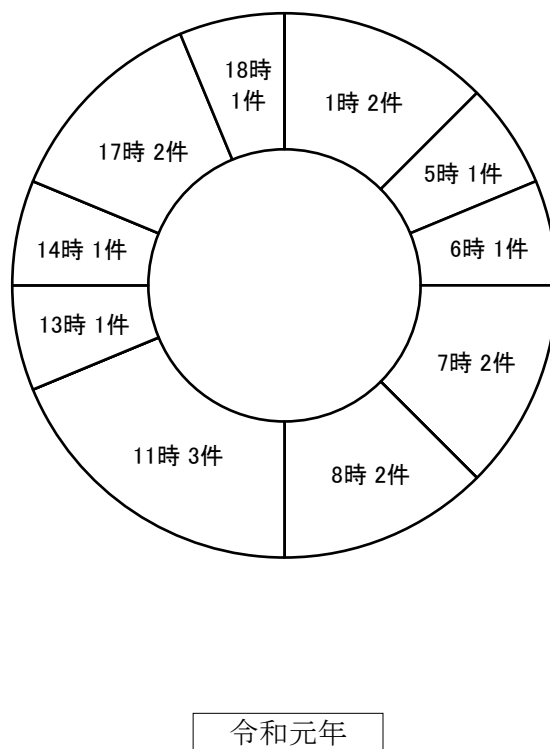
月別火災件数（16件）



曜日別火災件数(16件)



時間別火災件数(16件)



過去5年間の火災概況

年 別	区 分 地 区 別	火 災 件 数					焼 損 棟 数	罹 災 世 帯 数	罹 災 人 員	死 傷 者		損 害 面 積		損 害 額 (千円)	
		建 物 火 災	林 野 火 災	車 両 火 災	そ の 他 火 災	計				死 者	負 傷 者	建 物 (㎡)	林 野・ そ の 他 (a)		
平成 27 年	深 川	9		3	1	13	12	8	13	1	1	296	11	11,840	
	妹 背 牛	1				1	1							50	
	秩 父 別	1				1	1	1	3					13	
	北 竜	2				2	7	2	3			712		1,889	
	沼 田	無 火 災													
	幌 加 内	1			1	2	1	1	2			150	10	454	
	計	14	0	3	2	19	22	12	21	1	1	1158	21	14,246	
平成 28 年	深 川	4		3		7	4	1	3			257		7,730	
	妹 背 牛	2				2	2	1	2			409		9,000	
	秩 父 別				1	1								20	
	北 竜	1		1		2	1	1	1		1	104		841	
	沼 田	2			1	3	4				1	81		3,902	
	幌 加 内			1		1								150	
	計	9	0	5	2	16	11	3	6	0	2	851	0	21,643	
平成 29 年	深 川	10		2	1	13	10	3	6			402	4	23,829	
	妹 背 牛	3			1	4	4	2	7			118		511	
	秩 父 別	1				1	2	1	3	2	1	171		2,776	
	北 竜	無 火 災													
	沼 田	2			1	3	2	1	2		1		100	2	
	幌 加 内	無 火 災													
	計	16	0	2	3	21	18	7	18	2	2	691	104	27,118	
平成 30 年	深 川	4	1	5		10	5	4	5			65	17	2,619	
	妹 背 牛			1		1								34	
	秩 父 別	無 火 災													
	北 竜	1		1		2	1					28		270	
	沼 田	1				1	1								
	幌 加 内	1			1	2	1	1	1					13	
	計	7	1	7	1	16	8	5	6	0	0	93	17	2,936	
令和 元 年	深 川	3		3	3	9	5	1	2			175	8	9,731	
	妹 背 牛	2			1	3	5	1	2		1	278		4,527	
	秩 父 別	無 火 災													
	北 竜	1				1	1	1	3					21	
	沼 田			1		1									
	幌 加 内	1			1	2	1							45,282	
計	7	0	4	5	16	12	3	7	0	1	453	8	59,561		

火災予防活動状況

平成31年4月1日～令和2年3月31日

近年の火災原因のほとんどが失火であり、ちょっとした気のゆるみで火災となっている状況にある。

このため住民一人ひとりが火の正しい取り扱いを身につけると共に、万一火災が発生したときは、煙の恐ろしさを充分認識して対応すべきである。

これらのことを火災予防運動等による防火広報・査察、防火診断、各種団体に対する防火教室を通じ、さらに地域防災組織の結成に積極的に取組みその育成指導を行う等、火災から住民の生命財産を保護するための予防活動を行っています。

1 防火教室（防火映画等）

	参加人員						件数						備考
	深川	妹背牛	秩父別	北竜	沼田	幌加内	深川	妹背牛	秩父別	北竜	沼田	幌加内	
幼稚園	971	42	90	162	144		17	1	1	4	2		
小学校	1,784			86	80		12			1	1		
中学校	423			138	5		2			3	1		
高校	777						6						
その他	112				90	24	4				3	1	
合計	4,067	42	90	386	319	24	41	1	1	8	7	1	

2 避難訓練実施状況及び指導状況

地区別 項目	実施件数												指導件数																		
	件数						参加人員						避難						通報						消火						
	深川	妹背牛	秩父別	北竜	沼田	幌加内	深川	妹背牛	秩父別	北竜	沼田	幌加内	深川	妹背牛	秩父別	北竜	沼田	幌加内	深川	妹背牛	秩父別	北竜	沼田	幌加内	深川	妹背牛	秩父別	北竜	沼田	幌加内	
1 イ	3	2					33	5					2	2					3	2					2	1					
1 ロ	58	2	2	4		16	442	8	7	77		121	58	2	1	3		16	58	2	1	3		16	56	2	1	4		16	
2 イ																															
2 ロ	9						75						8						8						8						
2 ハ																															
2 ニ																															
3 イ					1							3						1						1						1	
3 ロ	7				2	2	18					3	6	3			2	2	5				2	2	7				2	2	
4	23		4	2		1	295		29	7		4	21		2		1	22		2	2		1	18		2	2		1		
5 イ	2			1	2	1	64			12	26	2	2				2	1	2			1	2	1	2		1	2	1		
5 ロ						2							75					2						2						2	
6 イ(1)	5						217						5					5						5							
6 イ(2)																															
6 イ(3)	6						189						5					6						6							
6 イ(4)	3					2	52					55	3					2	3					2	3				2		
6 ロ(1)	19	4	8	5	5	4	746	131	169	82	216	70	19	4	3	5	5	4	19	4	2	5	5	4	19	3	1	4	5	4	
6 ロ(2)																															
6 ロ(3)																															
6 ロ(4)																															
6 ロ(5)	2						131						2					2						2							
6 ハ(1)	6		2	1		4	168		51	8		118	6		2	1		4	6		2	1		4	5		2	1		4	
6 ハ(2)																															
6 ハ(3)	13		12	2	10	2	684		706	97	879	84	13			2	10	2	13			1	1	2	13		1	1	1	2	
6 ハ(4)																															
6 ハ(5)	6						92						4					4						6							
6 ニ	5						307						5					3						3							
7	23	3	5		3	6	3155	360	411		316	300	22	3			3	6	16	1			2	6	14	2			2	6	
8				1											1								1					1			
9 ロ																															
11	1				2	1	3					6	3	1				2	1	1				1	1					1	
12 イ	1	2					16	132					1	2					1	2				1	2						
13 イ																															
14																															
15	9	1	4	2	6	1	154	30	50	18	103	50	9	1	3	1	6	1	9	1		1	5	1	9	1	1	2	5	1	
16 イ	21	6	6	1	7	6	210	97	168	6	36	136	20	6	5	1	4	6	19	6	4	1	6	6	17	6	4	1	4	6	
16 ロ																															
17																															
合計	222	20	43	19	38	48	7051	763	1591	341	1588	1024	209	20	16	14	35	48	205	18	11	16	24	48	197	17	12	17	22	48	

3 防 火 ク ラ ブ

(1) 幼年消防クラブ

幼稚園児、保育園児に対し正しい火の取り扱いを教え防火思想の普及を図り、消防の仕事に対する理解を深めることを目的とする。

団 体 名	設 立 年 月 日	会 員 数
沼田認定こども園幼年消防クラブ	昭和 58 年 6 月 7 日	81 名
やわら保育園幼年消防クラブ	平成 26 年 11 月 19 日	33 名

(2) 少年消防クラブ

少年達が火災を予防する方法や火についての問題を身近な生活の中に見出し、それをお互いに研究して、その結果を自分で実行し社会科、理科学の勉強を向上させることを目的とする。

団 体 名	設 立 年 月 日	会 員 数
妹背牛町少年防火クラブ	昭和 59 年 8 月 1 日	3 名
秩父別少年消防クラブ	平成 27 年 4 月 19 日	16 名

(3) 婦人防火クラブ

家庭における火災予防の普及徹底並びに防火思想の向上を図り、併せて婦人の火災科学教育に寄与することを目的とする。

団 体 名	設 立 年 月 日	会 員 数
深川市深川婦人防火クラブ	昭和 62 年 4 月 17 日	20 名

4 外 郭 団 体

(1) 危険物安全協会

本会は、会員相互の連絡、融和を図るとともに危険物施設の位置、構造及び設備の維持管理、危険物の貯蔵、取扱いの適正化、石油燃焼機器整備技術の向上及び危険物に係る災害の絶無を期し、もって会員事業の健全な発展と地域社会安全の確保を目的とする。

団 体 名	設 立 年 月 日	会 員 数
深川地区危険物安全協会	昭和 34 年 5 月 25 日	72 事業所

(2) 防火管理協会

本会は、会員相互の親睦を図り職場の防火管理に関する研究を行い、もって職場の健全な振興発展に寄与することを目的とする。

団 体 名	設 立 年 月 日	会 員 数
深川市防火管理者連絡協議会	昭和 39 年 11 月 13 日	150 事業所 (名)
妹背牛町防火管理協会	昭和 48 年 5 月 14 日	26 事業所 (名)
秩父別町防火管理協会	昭和 48 年 5 月 1 日	42 事業所 (名)
北竜町防火管理協会	昭和 48 年 4 月 1 日	66 事業所 (名)
沼田町防火管理協会	昭和 48 年 4 月 1 日	66 事業所 (名)

諸申請及び届出等受理件数

平成31年4月1日～令和2年3月31日

種 別	地区別							計
	深 川	妹背牛	秩父別	北 竜	沼 田	幌加内		
建 築 同 意	27	5	1	2	9		44	
建 築 通 知 書	48	4	9	4	10	3	78	
防 火 管 理 者 選 (解) 任 届	43	5	6	16	13	16	99	
消 防 計 画	47	5	5	16	15	4	92	
防 火 対 象 物 使 用 開 始 届	29	5	2	4	2	2	44	
ボイラー・炉乾燥設備設置届	5					2	7	
変電・発電・蓄電池設備設置届	9	2		1	4	4	20	
火災とまぎらわしい煙等の届	44		4	1	2	5	56	
火 入 届								
煙 火 打 上 ・ 仕 掛 届	30	9	4	4	11	5	63	
催 物 開 催 届	2	5					7	
禁 止 行 為 解 除 承 認 申 請	2				1	2	5	
少量危険物・指定可燃物貯蔵取扱届	28	4	1	4	6	1	44	
少量危険物・指定可燃物貯蔵取扱廃止届	2				1		3	
圧縮アセチレンガス等の貯蔵取扱の開始届	8	1			1	1	11	
住宅用火災警報器の設置届	2	15		6	1	1	25	
L P G 意 見 書								
消 防 用 設 備 等 着 工 届	6	4		5	3	2	20	
消 防 用 設 備 等 設 置 届	34	9	3	6	5	2	59	
消防用設備等点検結果報告届	859	125	146	65	128	153	1,476	
非 常 通 報 装 置 設 置 届								
消防用設備等工事整備又は販売業届	2						2	
集 合 煙 突 検 査 証 明 願								
罹 災 証 明 書	21	4		1		3	29	
そ の 他 の 証 明 願				1			1	
防火管理講習修了証再交付申請	4						4	
危険物製造所等設置許可申請	2				1		3	
危険物製造所等変更許可申請	3	2			2	3	10	
危険物製造所等仮使用承認申請	1						1	
危険物仮取扱承認申請	2					1	3	
危険物製造所等完成検査申請	5	2			2	3	12	
危険物製造所等完成検査前検査申請								
各種タンク水圧・水張検査申請								
予 防 規 程 認 可 申 請	13	2	2	3	2	3	25	
危険物種類・数量変更届								
危険物製造所等軽微変更届	20	3	1	1	4	3	32	
危険物製造所等名称等変更届	12	3			1		16	
危険物製造所等廃止届	4	1		1	4		10	
危険物製造所等休止・再開届	4				1		5	
危険物製造所等譲渡・引渡届		1				1	2	
危険物保安監督者選(解)任届	7	9		3	1	2	22	
地下タンク等点検実施計画書届	1			1			2	
そ の 他 の 届 出	8						8	
断 水 届 出 書								
道 路 工 事 届 出 書	95	16	4	6	25	7	153	
消 防 訓 練 計 画 報 告 書	232	23	34	21	44	50	404	
消 防 訓 練 実 施 結 果 報 告 書	164	9	23	18	22	2	238	
防火対象物点検報告特例認定申請書	5						5	
防火対象物定期点検報告	25	1	5	7	7	9	54	
露 店 等 の 開 設 届 出 書	10			6	56	4	76	
改 修 (計 画) 報 告 書	48			1	24	6	79	
計	1,913	274	250	204	408	300	3,349	

工事別建築同意（通知）件数

平成31年4月1日～令和2年3月31日

地区別 工事別		深 川	妹背牛	秩父別	北 竜	沼 田	幌加内	計
		新	指導無	23 (41)	(2)	1 (7)	2 (4)	(7)
築	指導有		4			9		13
増	指導無	2 (7)	(2)					2 (9)
築	指導有		1					1
改	指導無							
修	指導有							
移	指導無							
転	指導有							
修	指導無							
理	指導有							
模	指導無							
様	指導有							
替								
変	指導無	2		(1)		(3)		2 (4)
更	指導有							
そ	指導無							
の	指導有							
他								
合	指導無	27 (48)	(4)	1 (8)	2 (4)	(10)	(3)	30 (77)
計	指導有		5			9		14

※（）内は建築通知

業態別建築同意（通知）件数

平成31年4月1日～令和2年3月31日

業態別	地区別							計
	深 川	妹背牛	秩父別	北 竜	沼 田	幌加内		
劇場・集会所の類								
キャバレー・ダンスホールの類								
待合・料理店の類								
百貨店・マーケットの類								
ホテル・旅館・共同住宅の類	6	1						7
病院・幼稚園・ろう学校の類	1 (1)			2				3 (1)
学校・各種学校の類								
図書館・博物館の類								
公衆浴場の類								
停車場の類								
神社・教会の類								
工場・作業場の類	1 (1)	1	1				(1)	3 (2)
自動車車庫の類	1 (4)	2 (2)			2			5 (6)
倉庫・物置の類	9 (1)	1			4			14 (1)
その他の事業所の類	1				2			3
複合用途	2							2
危険物施設								
併用住宅								
専用住宅	6 (41)	(2)	(8)	(4)	1 (7)		(2)	7 (64)
その他許可申請建築設備工作物								
合 計	27 (48)	5 (4)	1 (8)	2 (4)	9 (7)		(3)	44 (74)

※（ ）内は建築通知

地区別指定防火対象物数

令和2年4月1日

地区別 政令別表第1対象物		深 川	妹 背 牛	秩 父 別	北 竜	沼 田	計
1	イ 劇場・映画館・観覧場	2	1				3
	ロ 公会堂・集会場	35	3	6	5	6	55
2	イ キャバレー・ナイトクラブ・カフェ						
	ロ 競技場・ダンスホール	5		1			6
	ハ 性風俗関連特殊営業店舗等 ニ カラオケボックス等						
3	イ 待合・料理店					1	1
	ロ 飲食店	10 (2)	1 (1)		(1)	2 (1)	13 (5)
4	マーケット・店舗	32 (10)	3	2	2	(1)	39 (11)
5	イ 旅館・ホテル	4 (19)	1		1	2	8 (19)
	ロ 寄宿舎・共同住宅	6 (297)	(31)	(18)	(18)	1 (28)	7 (392)
6	イ(1) 病院	2		(1)			2 (1)
	イ(2) 有床診療所						
	イ(3) イ(1)、イ(2)以外の病院・診療所	4					4
	イ(4) 無床診療所	3 (6)	1 (1)		(1)		4 (8)
	ロ(1) 老人短期入所施設等	10	2	3	3	3	21
	ロ(2) 救護施設						
	ロ(3) 乳児院						
	ロ(4) 障害児入所施設						
	ロ(5) 障害者支援施設等	1		2			3
	ハ(1) 老人デイサービスセンター等	2 (2)	1 (2)	1	1		5 (4)
	ハ(2) 更生施設						
	ハ(3) 保育所等	9 (1)	1	1	1	1	13 (1)
	ハ(4) 児童発達支援センター等						
	ハ(5) 身体障害者福祉センター等	3 (16)	(1)				3 (17)
ニ 幼稚園・特別支援学校	2					2	
7	小 学 校	6	1	1	1	1	10
	中 学 校	2	1	1	1	1	6
	高 等 学 校	3 (1)					3 (1)
	大 学 校	1 (1)					1 (1)
	各 種 学 校	2					2
8	図書館・博物館・美術館	1	1	2	1	3	8
9	ロ 公 衆 浴 場		1				1
10	停 車 場						
11	神社・寺院・教会	34	7	6	5	4 (2)	56 (2)
12	イ 工場・作業場	3 (104)	3 (17)	(11)	(13)	(27)	6 (172)
13	イ 車 庫	(35)	(2)	(1)	(2)	(12)	(52)
14	倉 庫	(147)	(34)	(19)	(4)	(45)	(249)
15	事 業 所	25 (93)	1 (14)	2 (5)	4 (7)	6 (9)	38 (128)
16	イ 複合用途防火対象物	40 (13)	5 (1)	6 (3)	2	11 (3)	64 (20)
	ロ 複合用途防火対象物	2 (21)	1 (1)			(6)	3 (28)
17	文 化 財	1 (2)				(1)	1 (3)
計		250 (770)	35 (105)	34 (58)	27 (46)	42 (135)	388 (1114)

注 () は法8条対象外

危険物製造所棟施設数

令和2年4月1日

施設区別		地区別					計
		深 川	妹背牛	秩父別	北 竜	沼 田	
製 造 所							
貯 蔵 所	屋 内 貯 蔵 所	3	2				5
	屋 外 タ ン ク 貯 蔵 所	7	15	1	3	4	30
	屋 内 タ ン ク 貯 蔵 所	5					5
	地 下 タ ン ク 貯 蔵 所	50	12	10	7	17	96
	簡 易 タ ン ク 貯 蔵 所	2				1	3
	移 動 タ ン ク 貯 蔵 所	37	7	2		4	50
	屋 外 貯 蔵 所						
	小 計	104	36	13	10	26	189
取 扱 所	給 油 取 扱 所	24	4	1	1	4	34
	第 1 種 販 売 取 扱 所						
	第 2 種 販 売 取 扱 所						
	移 送 取 扱 所						
	一 般 取 扱 所	29	4	2	3	1	39
	小 計	53	8	3	4	5	73
合 計		157	44	16	14	31	262

中高層建築物数

令和2年4月1日

階数	地区別					計
	深 川	妹背牛	秩父別	北 竜	沼 田	
3 階	119	4	7	2	19	151
4 階	18				3	21
5 階	9				1	10
6 階	4					4
7 階	1				1	2
計	151	4	7	2	24	188

救急救助・通信編



道北ドクターヘリ搬送

救 急 救 助 概 要

令和元年中の救急業務の活動状況は、出場件数1,534件、搬送人員1,455人であり、これを前年と比較すると、出場件数41件、搬送人員17人がそれぞれ増加となっています。

このことは、1日平均4.2件出場し、住民21人に1人が救急隊によって搬送されたこととなります。

1 救急出場件数は1,534件、前年より41件の増加

2 傷病者搬送件数は1,429件、前年より15件の増加

3 搬送人員は1,455人、前年より17人の増加

4 1日あたりの出場件数は4.2件

5 救急車の利用率は、住民21人に1人の割合

6 救急出場の事故種別で多いものは、次の4種別で95.5%を占めます。

急病	890件	(58.0%)	転院搬送	239件	(15.6%)
一般負傷	212件	(13.8%)	交通事故	124件	(8.1%)

7 傷病程度別

重症	253件	(17.4%)	中等症	684件	(47.0%)
軽症	470件	(32.3%)	死亡	48件	(3.3%)

8 年齢別搬送人員

老人(65才以上)	1,056人	(72.5%)	成人(18~65才未満)	332人	(22.9%)
少年(7~18才未満)	26人	(1.8%)	乳幼児(29日以上7才未満)	41人	(2.8%)
新生児(28日未満)	0人	(0%)			

9 救急出場件数を曜日別で見ると、月曜日が248件(16.2%)で一番多い。

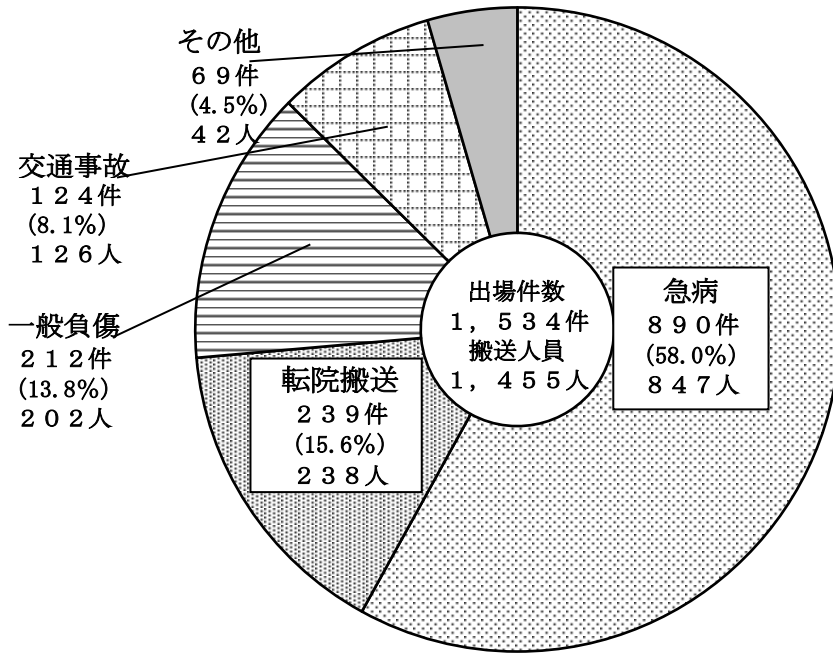
10 時間別の救急出場件数

6時~18時	1,088件	(70.9%)
18時~6時	446件	(29.1%)

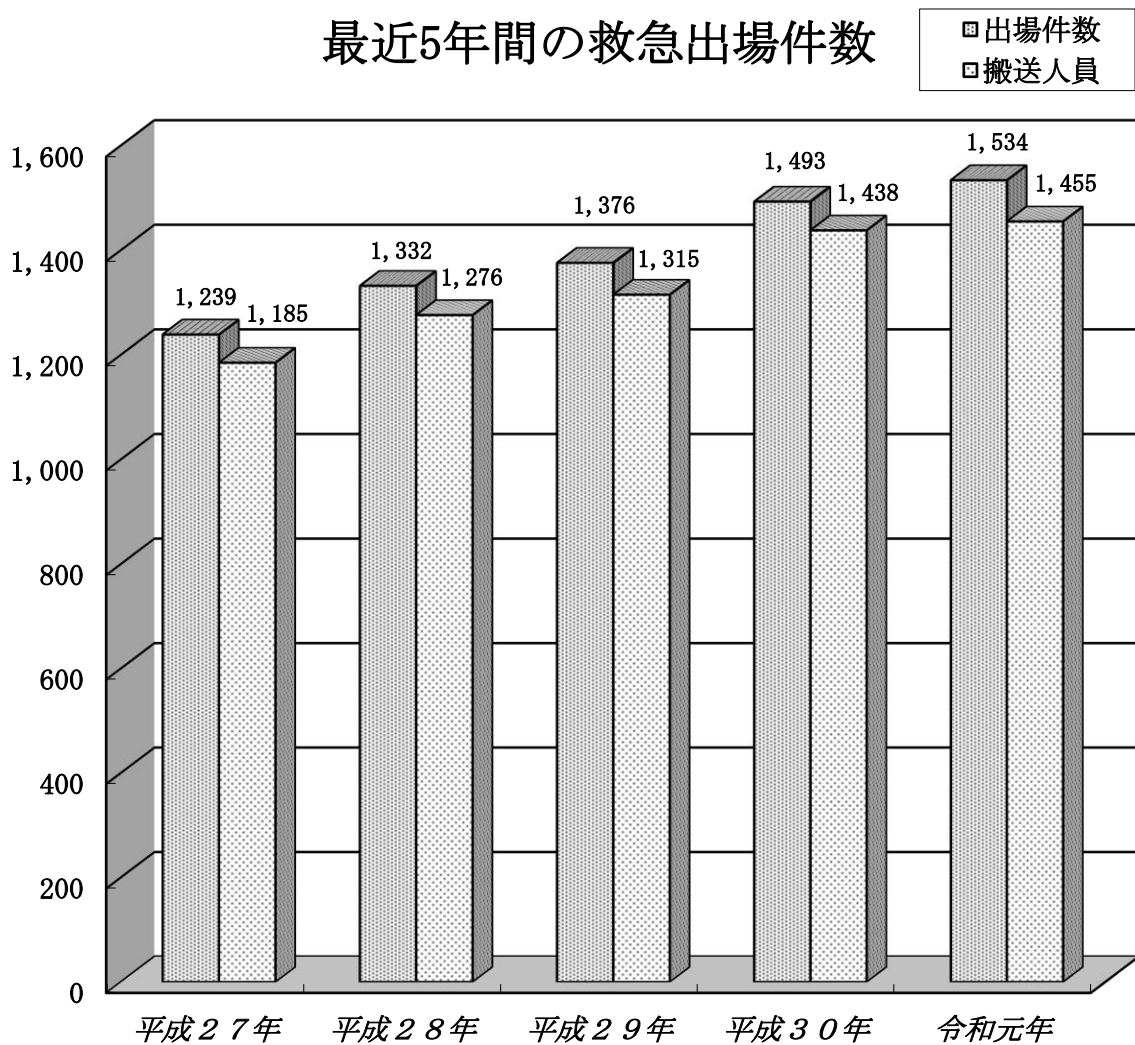
11 救助活動

令和元年中の救助出動件数は29件で、このうち活動件数は18件で20名を救出しており、活動件数の内訳は、交通事故11件、機械事故1件、その他の事故6件です。

事故種別の出場件数と搬送人員



最近5年間の救急出場件数



傷病程度別搬送人員

平成31年1月1日～令和元年12月31日

事故種別 区分	火災	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	計
死亡				1	3		3		6	31	4	48
重症				16	9		22			126	80	253
中等症				24	8	1	84	1	3	423	140	684
軽症				85	5	4	93		2	267	14	470
その他												
計				126	25	5	202	1	11	847	238	1,455

年齢区分別搬送人員

平成31年1月1日～令和元年12月31日

事故種別 区分	火災	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	計
新生児												
乳幼児				7			13			16	5	41
少年				6		3	3			10	4	26
成人				69	18	2	37		4	162	40	332
老人				44	7		149	1	7	659	189	1,056
計				126	25	5	202	1	11	847	238	1,455

※新生児：生後28日以内、乳幼児：28日以上7才未満、少年：7才以上18才未満、成人：18才以上65才未満、老人：65才以上

救助活動状況

平成31年1月1日～令和元年12月31日

事故種別 区分	火災	交通事故	水難事故	風水害等 自然災害	機械による事故	ガス及び 酸欠事故	建物等による事故	破裂事故	その他の事故	計
出動件数		20	1		2				6	29
活動件数		11			1				6	18
活動延人員		187			14				69	270
救出人員		14							6	20

地区別救急出場件数

平成31年1月1日～令和元年12月31日

署別	地区別	種別 区分	火災	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他				合計
													転院搬送	医師搬送	資器材輸送	その他	
深川消防署	深川	出場件数			1	68	13	5	117	2	11	544	188			12	961
		不搬送件数			1	15			4	1	3	27	1			12	64
		搬送人員				63	13	5	113	1	8	518	187				908
	妹背牛	出場件数			1	14	3		35		1	88	10				152
		不搬送件数			1	1			1			2					5
		搬送人員				13	3		34		1	86	10				147
	秩父別	出場件数			1	6	1		18		2	73				1	102
		不搬送件数			1	1			1		1	2				1	7
		搬送人員				6	1		17		1	71					96
	道央自動車道 深川留萌 自動車道 高規格	出場件数				10						1					11
		不搬送件数				2											2
		搬送人員				13						1					14
	計	出場件数			3	98	17	5	170	2	14	706	198			13	1,226
		不搬送件数			3	19			6	1	4	31	1			13	78
		搬送人員				95	17	5	164	1	10	676	197				1,165
沼田支署	沼田	出場件数				6	2		23		1	97	12			141	
		不搬送件数				3			3		1	8				15	
		搬送人員				3	2		20			89	12			126	
	北竜	出場件数				5	1		10		1	51	2			1	71
		不搬送件数										3				1	4
		搬送人員				5	1		10		1	48	2				67
	深川留萌 自動車道 高規格	出場件数				2											2
		不搬送件数															
		搬送人員				5											5
計	出場件数				13	3		33		2	148	14			1	214	
	不搬送件数				3			3		1	11				1	19	
	搬送人員				13	3		30		1	137	14				198	
幌加内支署	幌加内	出場件数				13	5		9			36	27	4		94	
		不搬送件数				1			1			2		4		8	
		搬送人員				18	5		8			34	27			92	
合計	出場件数			3	124	25	5	212	2	16	890	239	4		14	1,534	
	不搬送件数			3	23			10	1	5	44	1	4		14	105	
	搬送人員				126	25	5	202	1	11	847	238				1,455	

月 別 救 急 出 場 状 況

平成31年1月1日～令和元年12月31日

月 別		1		2		3		4		5		6		7		8		9		10		11		12		計		
事故種別	区分	出 場 件 数	搬 送 人 員	出 場 件 数	搬 送 人 員	出 場 件 数	搬 送 人 員	出 場 件 数	搬 送 人 員	出 場 件 数	搬 送 人 員	出 場 件 数	搬 送 人 員	出 場 件 数	搬 送 人 員	出 場 件 数	搬 送 人 員	出 場 件 数	搬 送 人 員	出 場 件 数	搬 送 人 員	出 場 件 数	搬 送 人 員	出 場 件 数	搬 送 人 員	出 場 件 数	搬 送 人 員	
	火 災																											
自然災害																												
水難事故										(1)				(1)		(1)										(3)		
交通事故		(1)		(2)		(1)		(3)		(3)			(1)	(2)	(1)	(1)	(4)		(4)		(23)				(23)			
		16	27	7	6	2	1	4	2	13	12	5	5	14	13	9	10	10	10	15	16	15	14	14	10	124	126	
労働災害		1	1	2	2	2	2			2	2			4	4	1	1	2	2	3	3	3	3	5	5	25	25	
運動競技		1	1									2	2							1	1	1	1			5	5	
一般負傷		22	22	(3)		(3)				(2)								(1)	(1)						(10)			
		22	22	29	26	26	26	17	14	15	15	19	17	22	22	14	14	12	12	17	16	11	10	8	8	212	202	
加 害															(1)										(1)			
															1						1	1				2	1	
自損行為						(1)				(1)		(2)				(1)									(5)			
				2	2	3	2			3	2	2		1	1	1		1	1			2	2	1	1	16	11	
急 病		(6)		(5)		(4)		(1)		(4)		(2)		(2)		(4)		(3)		(2)		(6)		(5)		(44)		
		91	85	67	62	68	64	75	74	64	60	78	76	61	59	76	72	73	71	61	59	79	73	97	92	890	847	
そ の 他	転 院 搬 送	(1)																							(1)			
		27	26	26	26	12	12	19	19	31	31	27	27	21	21	15	15	15	15	14	14	16	16	16	16	239	238	
	医 師 搬 送	(1)						(1)				(1)		(1)												(4)		
		1						1				1		1												4		
資器材 輸 送																												
その他	(1)		(2)		(4)		(1)						(1)		(1)		(1)		(1)		(1)		(1)		(14)			
	1		2		4		1						1		1		1		1		1		1		14			
計		(10)		(12)		(10)		(9)		(8)		(8)		(5)		(10)		(6)		(5)		(12)		(10)		(105)		
		160	162	135	124	117	107	117	109	128	122	135	127	125	120	119	112	115	111	113	110	128	119	142	132	1,534	1,455	

() は不搬送を示す。

緊急通報システムの登録及び受信状況

構成市町別登録者

令和元年12月31日

性別	計		深川市		妹背牛町		秩父別町		北竜町		沼田町		幌加内町	
男性	63	27%	26	20%	3	25%	2	29%	22	37%	10	42%		
女性	168	73%	103	80%	9	75%	5	71%	37	63%	14	58%		
計	231	100%	129	100%	12	100%	7	100%	59	100%	24	100%		
設置率	100%		55.8%		5.2%		3.0%		25.5%		10.4%			

構成市町別受信状況

平成31年1月1日～令和元年12月31日

	受信件数		災害種別				
	出動	全受信数	火災・警戒	救急	調査	協力員	その他
深川市	24	424	5	12	5	2	0
妹背牛町	0	40	0	0	0	0	0
秩父別町	0	9	0	0	0	0	0
北竜町	7	142	1	6	0	0	0
沼田町	6	97	3	1	2	0	0
幌加内町							
合計	37	712	9	19	7	2	0

月別受信総件数

平成31年1月1日～令和元年12月31日

月	月別件数	深川市	妹背牛町	秩父別町	北竜町	沼田町	幌加内町	備考
1	47	26	5	4	5	7		
2	95	33	12	0	23	27		端末機保守点検(妹背牛・沼田) ペンダント不良(北竜)
3	31	20	0	0	5	6		
4	35	25	0	0	3	7		
5	38	21	2	0	8	7		
6	50	38	0	0	10	2		
7	58	39	5	2	3	9		
8	37	19	2	1	5	10		
9	79	67	0	0	1	11		端末機交換試験(深川)
10	68	63	0	0	3	2		端末機交換試験(深川)
11	55	18	3	2	31	1		端末機保守点検(北竜) ペンダント電池切れ(北竜)
12	119	55	11	0	45	8		端末機保守点検(北竜) 感知器交換試験(深川) ペンダント電池切れ(妹背牛・北竜)
合計	712	424	40	9	142	97		
1台当りの発信率	3.08	3.29	3.33	1.29	2.41	4.04		

※ 幌加内町については、平成30年より緊急通報システムの利用者なし。

月別気象統計

令和元年

月別	区分 地区別	気温(°C)及び			真冬日・真夏日の日数				湿度 (%)				風位・風速 (m/sec)			降雨量・降雪量		
		最高	最低	平均	真夏日	真冬日	夏日	冬日	最高	最低	平均	平均実効	平均風速	最風位・風速	最多風位	降雨(mm)	降雪(cm)	
1	深川	2.7	-20.2	-6.4		26		5	-	-	-	-	1.7	南西	20.5	南西	-	197
	北竜	2.4	-22.3	-6.7		27		4	98.8	72.5	96.1	96.1	1.4	西南西	17.4	静穏	-	381
2	深川	4.5	-17.3	-5.3		17		11	-	-	-	-	1.9	西北西	15.9	南西	-	130
	北竜	4.5	-17.4	-5.7		17		11	98.9	63.3	93.4	93.6	1.7	北西	16.8	西北西	-	291
3	深川	9.2	-12.3	-0.4		1		28	-	-	-	-	1.9	南南西	14.1	南西	0.5	38
	北竜	10.3	-13.1	-0.6		1		27	99.2	42.8	91.3	91.7	1.7	西	16.3	西北西	-	264
4	深川	22.9	-7.4	5.3				15	-	-	-	-	1.9	南南西	14.1	南西	12.0	1
	北竜	23.1	-7.9	4.9				20	98.9	27.1	82.5	83.0	1.6	北西	16.8	西北西	18.5	57
5	深川	31.9	1.1	13.9	2		3		-	-	-	-	2.0	南南西	16.2	南南西	51.5	-
	北竜	33.4	0.5	14.0	2		3		99.1	23.7	81.6	81.2	2.0	南西	17.4	西北西	68.5	-
6	深川	28.0	8.2	16.7			6		-	-	-	-	2.1	北北東	17.0	南西	28.0	-
	北竜	27.0	7.3	17.0			9		99.2	44.9	87.8	86.6	1.9	南	15.2	南南西	22.5	-
7	深川	30.8	12.6	21.0	2		18		-	-	-	-	2.0	南西	11.7	南西	87.0	-
	北竜	32.5	11.4	21.3	2		20		99.4	54.0	91.5	90.8	1.9	南南西	15.8	南	79.5	-
8	深川	31.7	13.4	20.6	7		9		-	-	-	-	2.0	南東	14.5	南南西	245.0	-
	北竜	32.0	12.4	20.7	5		12		99.6	56.7	94.6	94.3	1.5	南南西	13.8	南南西	289.5	-
9	深川	29.6	3.6	16.5			8		-	-	-	-	1.7	南西	16.6	東	108.5	-
	北竜	30.8	2.5	16.5	2		8		99.7	51.4	91.6	91.5	1.5	南南西	14.3	西北西	87.5	-
10	深川	24.9	-0.3	10.6			1		-	-	-	-	2.0	南南東	17.3	東	152.0	-
	北竜	25.1	-0.5	10.4			1	2	99.5	49.9	91.1	91.2	1.5	西	15.6	西北西	119.0	-
11	深川	13.2	-8.7	1.6		4		16	-	-	-	-	2.1	西南西	18.6	南西	38.0	36
	北竜	13.4	-9.5	1.4		3		17	99.4	58.7	92.3	91.4	1.8	西	17.9	西北西	77.5	56
12	深川	8.4	-15.2	-3.8		17		13	-	-	-	-	1.8	西南西	19.9	南西	-	119
	北竜	7.2	-18.4	-4.1		17		13	99.4	61.7	96.1	95.9	1.5	西南西	18.7	西北西	28.0	291
年間	深川	31.9	-20.2	7.5	11	65	44	89	-	-	-	-	1.9	南西	20.5	南西	722.5	521
	北竜	33.4	-22.3	7.4	11	65	53	94	99.7	23.7	90.8	90.6	1.7	西南西	18.7	西北西	790.5	1,340

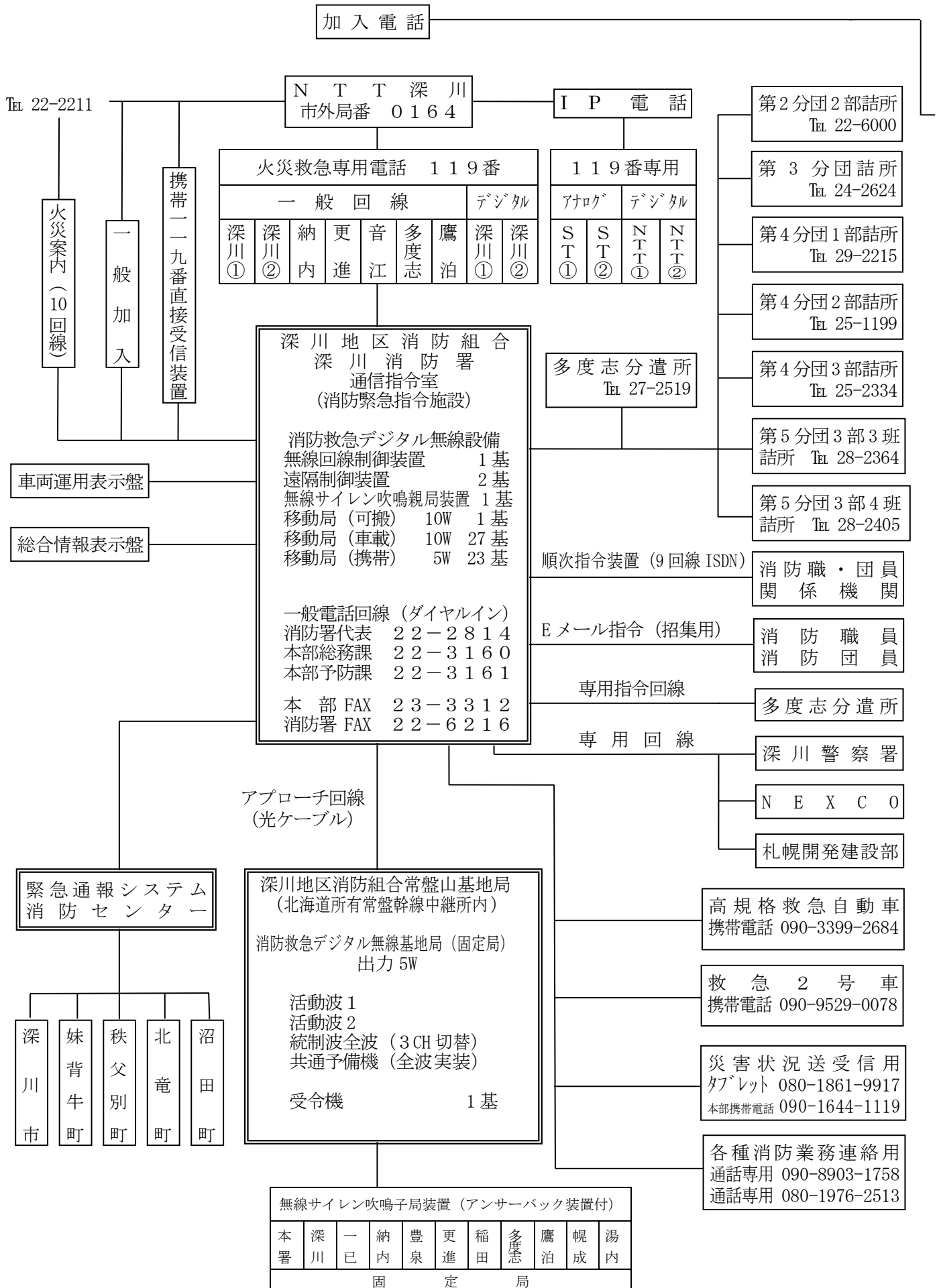
備考

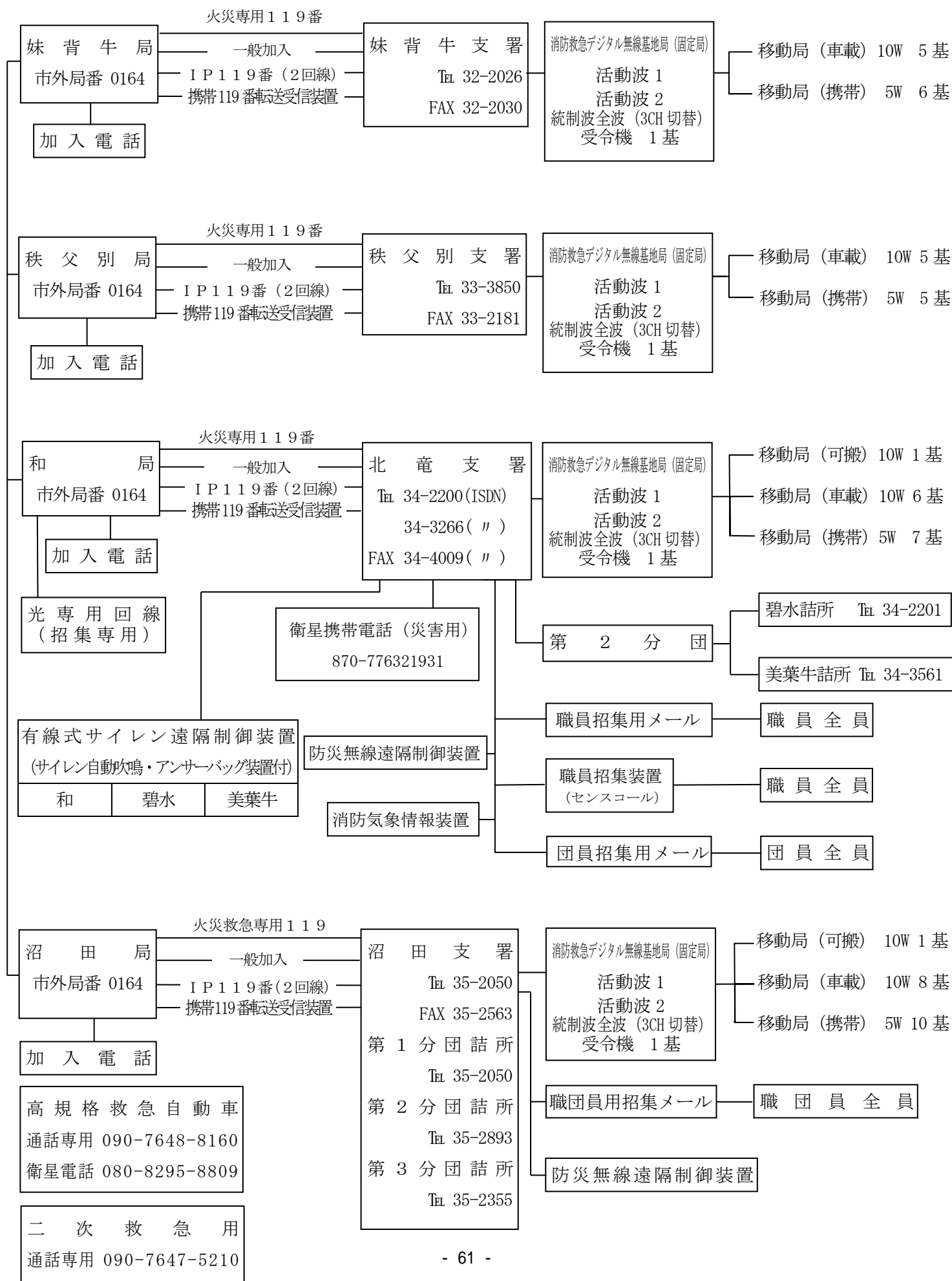
※1 観測場所 深川市8条10番20号 深川地区消防組合 深川消防署
北竜町字和11番地1 深川地区消防組合 北竜支署

※2 シーズン降雪量 深川 R1.11.8 ~ R2.4.6 降雪量 381cm (最高積雪 令和2年 1月7日 49.0cm)
北竜 R1.11.17 ~ R2.3.28 降雪量 1,105cm (最高積雪 令和2年 3月1日 74.0cm)

※3 深川地区の湿度については、H30年10月から湿度計の故障により測定不能。

消防通信施設（有無線系統図）





そ の 他



沼田消防演習

消防ラッパ隊の活動状況

♪ 沼田消防団ラッパ隊は、昭和53年に発足し、消防職・団員の志気の向上を図り、併せて地域住民の消防に対する認識を高め、火災予防及び広報活動の効果を挙げることを目的として活動している。なお、平成14年3月27日に「地域に密着した平常時の活動について創意工夫を持って積極的に取り組み地域消防力の向上に寄与している消防団」という目的で創設された消防庁長官表彰「消防団地域活動表彰」を北海道で初めて受賞した。



隊員及び楽器数：隊長1名、副隊長2名、隊員11名、計14名編成

ラッパ	8	大太鼓	1	シンバル	1
		小太鼓	2	クオード	1

指揮者	1
-----	---

令和元年中活動状況

月別 区分	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	計
	消防諸行事	1						1					
その他各種行事							1						1
訓練	4					1	4				1		10